

海洋フロンティアの開発・利用の拡大に向けたスタートアップ 等に関する調査

スタートアップ企業調査 基礎資料

目次

A. 国内企業調査 基礎資料.....	1
B. 国外企業調査 基礎資料.....	87

A. 国内企業調査 基礎資料

国内の海洋関連スタートアップについて当該企業の属性や成長プロフィールを詳細調査しロングリストとして整理した。

詳細調査する海洋関連スタートアップは、スタートアップ企業のデータベースを用いて抽出・選定した。具体的には Crunchbase と StartupDB の 2 つのデータベースにおいて海洋関連のキーワード検索を行い抽出される企業をベースとして国内の企業調査は 66 社とした。

企業の属性や成長プロフィールを整理するため、企業ごとに以下の項目を詳細調査した。

【基本情報】

- 企業名
- 創業、設立
- 資本金、売上高
- 従業員数
- 対応する課題、分野、技術
- 事業概要
- 製品情報
- 将来構想
- 公式 HP

【調達情報】

- 合計調達額
- 出資元

【外部支援】

- 政府・大学等からの支援
- 大学等との共同研究

表 A-1 【国内】スタートアップ企業一覧

No	企業名	対応する課題	分野	技術	事業概要
1	アイデア株式会社	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事	AI、プラットフォーム	海事産業向けプラットフォーム「Aisea」の企画/開発/運用
2	株式会社ジーオー・ファーム	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	海洋深層水活用	海洋深層水を活用した牡蠣の陸上養殖を研究開発
3	合同会社シーベジタブル	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	海藻養殖	磯焼けにより減少しつつある海藻を採取して研究し、環境負荷の少ない陸上栽培と海面栽培によって蘇らせ、海藻の新しい食べ方を提案
4	ウミトロン株式会社	海洋空間での作業の自動化・効率化	水産・養殖	IoT、衛星リモートセンシング、AI	水産養殖×テクノロジー領域で、IoT/衛星リモートセンシング/機械学習等を用い、持続可能な水産養殖の実現に取り組む
5	株式会社海洋計測	海洋空間での作業の自動化・効率化	水中観測、海洋資源	観測機器	水中観測装置・分析技術および観測システムの運用、海中観測機器の開発・運用アプリ提供
6	株式会社ウミノミクス	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	飼料技術、畜養技術(ウニ)	磯焼けの原因のウニを地域の特産品にすることで藻場の修復に寄与する循環型ビジネス
7	北海道マリンイノベーション株式会社	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	海藻養殖	海藻加工品の製造、海藻の養殖技術の開発。海藻由来の未利用資源や有効成分の確保。海域の植生調査。
8	合同会社オフショアテクノロジーズ	地球・海洋の環境問題解決	海洋観測・気候変動	観測機器	観測機器の開発・製造・販売/開発コンサル/関連機器受託、JAMSTEC 技術の社会実装(観測フロート/グライダー等)
9	株式会社リブル	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	牡蠣の人工種苗生産、海藻培養、スマート養殖	牡蠣の養殖。陸上施設にて三倍体の人工種苗生産に取り組んでいる
10	ノウ株式会社	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	観測機器	全体設計・戦略立案、制作(Web/映像/アプリ等)、運営・運用(イベント/施設等)
11	株式会社イノカ	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	環境再現	海をはじめとした水域の自然環境を、水槽などを用いて陸地に再現する環境移送ベンチャー。
12	株式会社 FaroStar	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海上輸送	海洋ロボティクス	研究開発/サービス/コンサル等(次世代モビリティ・自動管制等)、情報通信業、ソフトウェア開発
13	株式会社 Ambitious Technologies	地球・海洋の環境問題解決	海洋プラスチック	マイクロプラスチック回収	海洋浄化(マイクロプラスチック除去)と乾燥地農地の肥沃化等に取り組む研究開発ベンチャー
14	株式会社ノバルジェン	地球・海洋の環境問題解決	海洋プラスチック	微細藻類を用いた浄化	微細藻類の自然の力を活用し、水浄化等の持続可能ソリューションを開発
15	buoy 株式会社	地球・海洋の環境問題解決	海洋プラスチック	プラスチックごみ再生	海洋プラスチックごみを材料にした製品の開発/販売

No	企業名	対応する課題	分野	技術	事業概要
16	株式会社 Marindows	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	海事・物流	次世代衛星通信、海洋DX、AI	海洋 OS“Marindows”の開発、DroneSHIP の開発、海事デジタルコンテンツの開発
17	株式会社 MizLinX	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	海洋観測	IoT モニタリング、観測ブイ	海洋 IoT モニタリングシステムの開発(ハード、ソフトウェア)、水中カメラ・AUV の開発
18	株式会社水龍堂	海洋空間での作業の自動化・効率化	海洋調査	海洋ロボティクス	水中ロボット・海洋調査機器の開発/製造/販売、海洋調査コンサル等
19	ORNIS 株式会社	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	海洋観測	海洋レーダー	海洋レーダー網を日本全国に展開し「航行、漁労、資源開発の安全と効率化」を保障するシステム確立を使命とする(2025年01月)
20	株式会社 Archeda	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	脱炭素 MRV	衛星データ、AI	衛星データ×AI を活用した自然由来カーボンクレジット向け dMRV ソリューション開発
21	株式会社 Nocnum	海洋空間での作業の自動化・効率化	排水処理	IoT 監視システム監視	未処理排水を無くすことを目指し、IoT や AI を駆使して排水処理のマネジメントサービス・装置開発を行う
22	株式会社 amu	地球・海洋の環境問題解決	水産・養殖	廃漁具回収・再生	廃棄漁具を原料に新素材・製品を開発し循環をつくる
23	Advanced Float 株式会社	海洋エネルギーの利用	エネルギー	発電設備	運転実績のある軽水炉と大型浮体を組み合わせた洋上浮体式原子力発電(OFNP)の開発
24	株式会社 UMIAILE	海洋空間での作業の自動化・効率化	環境アセスメント、安全保障、洋上風力発電、漁業	海洋ロボティクス	自律型海洋ロボティクスの研究開発およびソリューション提供(2025年10月)
25	株式会社 Shell Med	地球・海洋の環境問題解決	水産・養殖	海洋廃棄物再生	海洋廃棄物(ホタテウロ・ホタテ貝殻・海藻・未利用資源など)を再資源化し、環境配慮型の有機肥料や養殖用飼料として製造・販売
26	株式会社シーフードレガシー	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	水産物流通、投資支援	サステナブル・シーフードに関するコンサルティング事業
27	株式会社ライトハウス	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	漁業 DX、人材最適化	漁業関連向け IT サービス、漁業データのリアルタイム共有・記録による漁業 DX の実現
28	株式会社 Ark	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	陸上養殖	小型・分散型閉鎖循環環式陸上養殖システム
29	リージョナルフィッシュ株式会社	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	品種改良、種苗生産	欠失型ゲノム編集技術で魚種の品種改良を実施。スマートかつサステナブルな陸上養殖モデルを開発

No	企業名	対応する課題	分野	技術	事業概要
30	株式会社フィッシュパス	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	オンライン遊漁券	オンライン遊漁券アプリ「フィッシュパス」の企画・開発・運営
31	株式会社北三陸ファクトリー	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	ウニ再生養殖、藻場再生	水産加工物の製造加工・販売、6次化拠点開発の企画運営、水産業に関する技術開発
32	株式会社 FullDepth	海洋空間での作業の自動化・効率化	海洋構造物、安全保障、洋上風力発電、船底清掃	海洋ロボティクス	産業用水中ドローンの企画・開発・販売等
33	炎重工株式会社	海洋空間での作業の自動化・効率化	調査、水産・養殖、海難救助、インフラ点検	海洋ロボティクス	水上ドローン（USV/ASV）、遠隔監視用水中カメラ、生体群制御の企画・開発・製造・販売・保守
34	株式会社 Marine X	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事・物流	自律航行	水上モビリティの企画・開発、操船支援・自律航行システム開発等
35	株式会社エイトノット	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事・物流	自律航行	水上モビリティの自律航行システム開発・販売
36	株式会社 Oceanic Constellations	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	安全保障、海洋観測	衛星データ、海洋ロボティクス、観測システム	水上ドローン船ネットワーク「海の衛星群®」により海洋ネットワーク実現
37	株式会社オーシャンアイズ	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	海洋データ分析(漁場ナビ、海況予測)	海洋に関するデータの解析、付帯する機器の開発
38	株式会社アクアサウンド	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	海洋観測	水中音響	水中音響技術をベースに海洋調査機器の研究開発・製造・販売等
39	メトロウェザー株式会社	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	海洋観測	ドップラー・ライダー	リモートセンシング技術を応用した大気計測装置の開発・製造・販売等
40	リッパー株式会社	地球・海洋の環境問題解決	海洋プラスチック	自然由来材料	バイオマテリアルによるナチュラルカラータイヤ開発等
41	Yellow Duck 株式会社	海洋エネルギーの利用	エネルギー	発電設備	海洋エネルギーを利用した洋上の発電設備の開発、波エネルギーによる発電システムの実用化に向けた実証実験
42	株式会社 PowerX	海洋エネルギーの利用	エネルギー	大型蓄電池	大型蓄電池(BESS)製造販売、EV 充電等

No	企業名	対応する課題	分野	技術	事業概要
43	株式会社ザブーン	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事・物流	船員労務管理、運航管理、受発注管理一元化	船員労務・運航・受発注管理サービス「MARITIME 7」を提供
44	株式会社 ALGO ARTIS	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事・物流	計画最適化	運用計画最適化 AI『Optium』を開発・提供
45	株式会社 MarineSL	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事・物流	海洋 DX (船用メーカー向け部品需要予測、営業支援システム)	海事産業のデジタル化を推進、データ分析支援、AI 開発支援
46	Symbiobe 株式会社	海洋バイオマスの利用	水産・養殖	CO2 固定原料生産 (海洋由来)	空気(CO2・窒素)固定技術で資源化・バイオものづくり
47	株式会社 REMARE	地球・海洋の環境問題解決	水産・養殖、環境保全	プラスチック再生(廃漁具)	複合プラスチックを分離せず“そのまま”新たな価値へ再生する独自技術を追求
48	株式会社ロボティクスセーリングラボ	海洋空間での作業の自動化・効率化	水産・養殖	海洋ロボティクス	養殖漁業の自動化で労働軽減、ロボット漁船を研究開発・製造・販売、ロボット漁船で給餌の労働軽減(2025年3月)
49	株式会社さかなドリーム	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	種苗生産	代理親魚技法等を用いた新規養殖魚の開発・生産・販売(2025年9月)
50	株式会社アルバトロス・テクノロジー	海洋エネルギーの利用	エネルギー	発電設備	浮体式洋上風車、潮流・海流タービン、波力タービン等の実用化に取り組む
51	株式会社 AquaFusion	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖、海洋開発、環境保全	IoT、AI	水中可視化装置 AquaMagic シリーズを開発。超音波技術を IoT×AI と融合し、水産業・海洋開発・海洋汚染の解決に貢献。
52	株式会社バイオマスレジンホールディングス	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	バイオマスプラスチック開発	国産バイオマス資源を活用したプラスチック樹脂原料の製造販売等
53	株式会社アクアステージ	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	陸上養殖	完全閉鎖循環式陸上養殖(Re-QUA)と水質浄化技術
54	株式会社 Sea Balloon	海洋空間での作業の自動化・効率化	レジャー	海中旅行、海洋ロボティクス	深海探査船での旅の企画、映像制作、配信まで提供
55	オーシャンソリューションテクノロジー株式会社	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	水産・養殖	操業支援システム	水産業に関わるソフトウェアの企画・開発・運営、海中センサーの製造販売

No	企業名	対応する課題	分野	技術	事業概要
56	Kwahuu Ocean 株式会社	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	小型分散型養殖(イカ)	持続的養殖システムでイカの安定供給を目指す
57	株式会社BLUABLE (ブルーブル)	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	藻場創成	藻場創生、ブルーカーボンの測定・申請 (J ブルークレジット申請代行)
58	530(ゴーサンマル) 株式会社	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	海洋ごみ回収装置	海洋ゴミ回収装置の開発等
59	株式会社ブルーオーシャン研究所	海洋空間の情報拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	海洋観測	IoT、海洋計測センサー	独自に開発した超音波伝送機能を有する海洋計測センサーとデータ自動転送モバイルシステムの販売。海洋データ利用プロジェクトの立案から事業展開のコンサルティング
60	コースタルリンク株式会社	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事・物流	海上通信PF	海上デジタル通信インフラを提供
61	株式会社マリンナノファイバー	海洋バイオマスの利用	材料	海洋由来(カニ)材料開発	キチンナノファイバーの研究開発、製造・販売
62	オーシャンリペア株式会社	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	磯焼け改善	磯焼け原因の食害魚(イスズミ・アイゴ等)を原料にしたドッグフード「オーシャンハーベスト」を開発
63	株式会社SIFO(旧 Fuel Efficiency)	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	環境配慮型エンジンオイル	環境配慮型エンジンオイル「SMART OIL」の販売、ブルーフォーラム運営 (2025年3月)
64	株式会社 PocketPort	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	レジャー	クルージング	眠っている船を観光資産へと昇華させたクルージング事業
65	THUNDERBIRDS 株式会社	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事・物流	水上モビリティ	海洋・エネルギー分野に特化した新価値創出コンサルティング、次世代EVモビリティ製造事業、港湾ゼロエミッション促進事業
66	株式会社フーディソン	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	生鮮流通サービス	食品Eコマースサービスや個人向け鮮魚セレクトショップの運営

【国内】1. アイディア株式会社

基本情報			
企業名	アイディア株式会社		
企業名(英語)	Aidea Inc.		
創業	2018年1月	設立	2014年8月
資本金(億円)	1	時点	—
売上高(億円)	—	時点	—
従業員数(人)	40	時点	—
分野	海事	技術	AI、プラットフォーム
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)		
事業概要	海事産業向けプラットフォーム「Aisea」の企画/開発/運用		
製品情報	海事産業向けプラットフォーム(Aisea PRO / Aisea Crew / Aisea Constr. / Aisea(iOS版))、レーダー・AIS・カメラのとらえた情報をAIが即時に認識しリアルタイム画面表示するツール(RADARGRID)		
将来構想	Aisea Crewについて、各社の配乗方針を反映し、年間の配乗計画を自動生成することで、現場判断をスピーディかつ客観的に支援する機能に進化させることを目指す(2025年10月)。海事産業に特化したサービスを、陸の世界にも転用する可能性を探る。(2024年8月)		
公式HP	https://aidea.biz/		
関連Webサイト等	設立日(https://info.gbiz.go.jp/hojin/ichiran?hojinBango=7010401113608)、将来構想における陸地転用の示唆(https://shachomeikan.jp/industry_article/2494)		

調達関連	
合計調達額(億円)	2.4
参考情報	2.4億円(2020年4月、未来創生2号ファンド+みずほ成長支援第3号投資事業有限責任組合)
出資元	スパークス(VC、未来創生2号ファンド)、みずほキャピタル(VC、みずほ成長支援第3号投資事業有限責任組合)、東京海上日動火災保険(事業会社)

外部支援	
政府・大学等からの支援	国交相SBIRフェーズ3基金事業(2024年3月:4.7億円)、日本財団(2020年8月:公募プログラム「MEGURI2040」参画)
大学等との共同研究	東京海洋大学(2019年4月:越中島に研究所をオープン)

【国内】2. 株式会社ジーオー・ファーム

基本情報			
企業名	株式会社ジーオー・ファーム		
企業名(英語)	-		
創業	-	設立	2015年12月
資本金(億円)	0.1	時点	2023年10月
売上高(億円)	-	時点	-
従業員数(人)	5	時点	2023年10月
分野	水産・養殖	技術	海洋深層水活用
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	海洋深層水を活用した牡蠣の陸上養殖を研究開発		
製品情報	海洋深層水を活用した完全陸上養殖したノロウイルスフリーのあたらないカキ(エイシーオイスター2.0)		
将来構想	牡蠣の陸上養殖の量産化を目指すフェーズに入ったものの、未だ研究開発段階であって、量産化体制の構築までには至っていない。		
公式 HP	https://www.g-oyster.com/		
関連 Web サイト等	従業員数、資本金(https://okinawa-startup-library.com/gofarm/)、沖縄県海洋深層水研究所にて共同研究(https://www.dowas.net/association/gofarm.html)、東京大学 生物生産工学研究センターとの共同研究・国立研究開発法人 水産研究・教育機構との共同研究(https://kumejima-oyster.com/)、設立日(https://www.houjin.info/detail/5360001020171/)、出資元・事業概要・将来構想(https://www.nihon-ma.co.jp/news/20240522_3224-2/)、製品情報(https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000267.000009278.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	-
参考情報	-
出資元	株式会社グッドフィールド(事業会社)の子会社化(2024年5月)それ以前は株式会社ゼネラル・オイスター(事業会社)の連結子会社であった

外部支援	
政府・大学等からの支援	-
大学等との共同研究	沖縄県海洋深層水研究所と共同研究(2012年12月)、東京大学 生物生産工学研究センターとの共同研究、国立研究開発法人 水産研究・教育機構との共同研究

【国内】3. 合同会社シーベジタブル

基本情報			
企業名	合同会社シーベジタブル		
企業名(英語)	SEA VEGETABLE COMPANY		
創業	－	設立	2016年4月
資本金(億円)	0.01	時点	2016年4月
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	32	時点	－
分野	水産・養殖	技術	海藻養殖
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	磯焼けにより減少しつつある海藻を採取して研究し、環境負荷の少ない陸上栽培と海面栽培によって蘇らせ、海藻の新しい食べ方を提案。		
製品情報	栽培した海藻による食品(すじ青のり、もずく、アオサ等)		
将来構想	企業版ふるさと納税を活用し、海藻の量産に向けた実証実験を行う。		
公式 HP	https://seaveges.com/		
関連 Web サイト等	従業員数(https://startup-db.com/companies/vNOKZXOU6rep185L)、資本金・設立日・高知大学との共同研究(https://kochi-monohojo.net/followup/wp-content/uploads/2020/03/%E5%90%88%E5%90%8C%E4%BC%9A%E7%A4%BE-%E3%82%B7%E3%83%BC%E3%83%99%E3%82%B8%E3%82%BF%E3%83%96%E3%83%AB.pdf)、経済産業省「J-Startup WEST」(https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000038.000093542.html)、将来構想(https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000061.000093542.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	経済産業省「J-Startup WEST」有望なスタートアップ(四国地域 11 社)に選定(2024年4月)
大学等との共同研究	高知大学との共同研究(設立者が学生時に在籍、卒業後も共同研究)

【国内】4. ウミトロン株式会社

基本情報			
企業名	ウミトロン株式会社		
企業名(英語)	UMITRON K. K.		
創業	－	設立	2016年4月
資本金(億円)	1	時点	2026年1月
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	27	時点	－
分野	水産・養殖	技術	IoT、衛星リモートセンシング、AI
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化		
事業概要	水産養殖×テクノロジー領域で、IoT／衛星リモートセンシング／機械学習等を用い、持続可能な水産養殖の実現に取り組む		
製品情報	衛星リモートセンシング技術を活用した高解像度の海洋データの取得プラットフォーム(UMITRON PULSE)、エビ養殖向けリアルタイム AI 分析ソリューション(UMITRON EAGLE)、AI・IoT 技術を活用したスマート給餌機(UMITRON CELL)		
将来構想	養殖関連について、東南アジア、インド、中国などでの拡大を図る。衛星リモートセンシングについてグローバルパートナーの開拓を進める。(2022年、現時点でシンガポールに UMITRON PTE. LTD.として進出)		
公式 HP	https://umitron.com/ja/index.html		
関連 Web サイト等	従業員数(https://startup-db.com/companies/A50WZ9PU0zlp4LVk)		

調達関連	
合計調達額(億円)	24.4
参考情報	①12.2 億円(2022年6月、ENEOSホールディングス、QB 第二号投資事業有限責任組合、東洋製罐グループをはじめ、商工中金等の金融機関)、②12.2 億円(2018年、②がシリーズ A、①がプレシリーズ B)
出資元	ENEOSホールディングス(事業会社/CVC)、QB 第二号投資事業有限責任組合(VC)、東洋製罐グループ(事業会社)

外部支援	
政府・大学等からの支援	NEDO、StarTips(スタートアップ支援)、交付金 3.81 億円(2024-2026 年度)
大学等との共同研究	－

【国内】5. 株式会社海洋計測

基本情報			
企業名	株式会社海洋計測		
企業名(英語)	Kaiyo Keisoku Co. Ltd.		
創業	2016年11月	設立	2016年11月
資本金(億円)	0.01	時点	2016年11月
売上高(億円)	0.047	時点	2017年9月期決算
従業員数(人)	－	時点	－
分野	水中観測、海洋資源	技術	観測機器
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化		
事業概要	水中観測装置・分析技術および観測システムの運用、海中観測機器の開発・運用アプリ提供		
製品情報	MarinoScan(海中小型化学センサ)/ X-MarinoSens(自由落下型物理化学センサ)/ LOTUS(小型多連採水器)/ HydroThermostick(高温温度計)		
将来構想	小型・軽量・使いやすい海中観測機器群を市場へ投入し、既存技術では成し得なかった多次元・高時空間分解能計測による海洋資源・環境保全プロトコルが、日本の津々浦々で、そして世界の海洋で利用されるよう尽力。		
公式 HP	http://kaiyo-keisoku.co.jp/		
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国内】6. 株式会社ウミノミクス

基本情報			
企業名	株式会社ウミノミクス		
企業名(英語)	uninomics Inc.		
創業	－	設立	2017年1月
資本金(億円)	－	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	水産・養殖	技術	飼料技術、畜養技術(ウニ)
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	磯焼けの原因のウニを地域の特産品にすることで藻場の修復に寄与する循環型ビジネス		
製品情報	ウミノミクス®テクノロジー:飼料技術、閉鎖循環式畜養システム技術、畜養ノウハウ		
将来構想	”日本・世界中の地域へウニ畜養事業を横展開し、環境問題を社会的・経済的チャンスに変える国内(大分県国東市・山口県長門市)で商業生産、他所展開予定/海外でも順次商業規模化予定(2024年07月)”		
公式 HP	https://www.uninomics.co.jp/		
関連 Web サイト等	将来構想(https://food-and-life.co.jp/wp-content/uploads/2024/07/20240725_flg_urchnomics_press_release.pdf)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	Cornelis Vrolijk(事業会社)、ENEOS(事業会社/CVC)、Builders Vision(投資ファンド)、SPV EarthCare(投資ファンド)

外部支援	
政府・大学等からの支援	農林水産省 INACOME 特別賞(2021年01月)、WEF UpLink 選定(2021年09月)、UNESCO 国連海洋科学の10年 公式推薦(2021年10月)、環境省グッドライフアワード特別賞(2021年11月)
大学等との共同研究	－

【国内】7. 北海道マリンイノベーション株式会社

基本情報			
企業名	北海道マリンイノベーション株式会社		
企業名(英語)	Hokkaido Marine Innovation Inc.		
創業	－	設立	2017年6月
資本金(億円)	0.05	時点	2017年8月
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	3	時点	2017年8月
分野	水産・養殖	技術	海藻養殖
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	海藻加工品の製造、海藻の養殖技術の開発。海藻由来の未利用資源や有効成分の確保。海域の植生調査。		
製品情報	海藻抽出製品(フコキサンチン、フコイダン)		
将来構想	「海藻産業」を活性化し、自社の企業価値を高めるとともに、各研究機関による海藻産地の発展に繋がる研究を積極的に支援し、持続的な発展を促す循環システムの構築を目指す。		
公式 HP	http://hokkaido-marine.com/		
関連 Web サイト等	従業員数、資本金、設立日(https://digital.hakoshin.jp/business/other/24360)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	北海道大学との共同研究(北大発認定スタートアップ企業に登録されている)

【国内】8. 合同会社オフショアテクノロジーズ

基本情報			
企業名	合同会社オフショアテクノロジーズ		
企業名(英語)	Offshore Technologies		
創業	－	設立	2018年4月
資本金(億円)	0.02	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	海洋観測・気候変動	技術	観測機器
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決		
事業概要	観測機器の開発・製造・販売／開発コンサル／関連機器受託、JAMSTEC 技術の社会実装(観測フロート/グライダー等)		
製品情報	－		
将来構想	－		
公式 HP	https://www.offshore-technologies.com/		
関連 Web サイト等	事業概要(https://www.jamstec.go.jp/ip/j/offshore.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	JAMSTEC ベンチャー支援制度を活用して創業
大学等との共同研究	－

【国内】9. 株式会社リブル

基本情報			
企業名	株式会社リブル		
企業名(英語)	Re:Blue inc.		
創業	－	設立	2018年5月
資本金(億円)	1.6	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	24	時点	－
分野	水産・養殖	技術	牡蠣の人工種苗生産、海藻培養、スマート養殖
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	牡蠣の養殖。陸上施設にて三倍体の人工種苗生産に取り組んでいる。		
製品情報	シングルシード牡蠣養殖における作業を支援し、養殖の生産性を向上させる Web システム (Oysmart)		
将来構想	「いつでも、だれでも、どんな海でも」持続可能な養殖ができる技術の普及を追求して、「海の豊かさを守る」取り組みを続ける。		
公式 HP	https://reblue-k.com/		
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	シリーズ A での資金調達を実施
出資元	食の未来 1 号投資事業有限責任組合 (VC)、SB プレイヤーズ株式会社 (事業会社)、アグリビジネス投資育成株式会社 (公的: 官民ファンド)、STATION Ai Central Japan 1 号投資事業有限責任組合 (VC)、三菱 UFJ キャピタル 9 号投資事業有限責任組合 (VC)、尾道産業株式会社 (事業会社)、グレート・サークル・アドバイザーズ 1 号投資事業組合 (VC)

外部支援	
政府・大学等からの支援	経済産業省「J-Startup WEST」に選定(2024年3月)、MCPC award 2023 グランプリ/総務大臣賞受賞、農林水産省及び内閣官房「ディスカバー農山漁村(むら)の宝 特別賞(スマート水産業賞)」受賞
大学等との共同研究	徳島大学と共同研究協定を締結(2018年12月)

【国内】10. ノウ株式会社

基本情報			
企業名	ノウ株式会社		
企業名(英語)	know Inc		
創業	－	設立	2018年12月
資本金(億円)	0.02	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	環境保全	技術	観測機器
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決		
事業概要	全体設計・戦略立案、制作(Web/映像/アプリ等)、運営・運用(イベント/施設等)		
製品情報	－		
将来構想	－		
公式 HP	https://know-corp.jp/		
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国内】11. 株式会社イノカ

基本情報			
企業名	株式会社イノカ		
企業名(英語)	Innoqua Inc.		
創業	2019年4月	設立	2019年4月
資本金(億円)	0.22	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	14	時点	2025年4月
分野	環境保全	技術	環境再現
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決		
事業概要	海をはじめとした水域の自然環境を、水槽などを用いて陸地に再現する環境移送ベンチャー。		
製品情報	海洋治験サービス(製品の生態系への影響度を定量評価)		
将来構想	生物多様性・ネイチャーポジティブ・自然資本の活用に関連する新規事業創出、人材育成、SDGs推進などを強かにサポートするとともに、グローバルでの展開を加速(2025年3月)		
公式 HP	https://corp.innoqua.jp/		
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	リバネス無期限ファンド”ジャーミネーション1号ファンド
出資元	リバネス(VC)

外部支援	
政府・大学等からの支援	経済産業省「J-Startup」第5次選定企業に選定(2025年3月)
大学等との共同研究	資生堂との共同研究(2023年4月)

【国内】12. 株式会社 FaroStar

基本情報			
企業名	株式会社 FaroStar		
企業名(英語)	FaroStar Inc.		
創業	2019年9月	設立	2019年7月
資本金(億円)	0.460725	時点	2025年11月
売上高(億円)	0.77	時点	2025年11月
従業員数(人)	4	時点	2025年11月
分野	海上輸送	技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)		
事業概要	研究開発/サービス/コンサル等(次世代モビリティ・自動管制等)、情報通信業、ソフトウェア開発		
製品情報	FaroStarVision 等(自動管制/監視系ソリューション)、次世代モビリティの自動管制サービス、巡回監視ドローンシステム、AI 関連		
将来構想	空飛ぶ船/4足歩行ロボ等の開発を進める		
公式 HP	https://www.farostar.jp/		
関連 Web サイト等	-		

調達関連	
合計調達額(億円)	0.39
参考情報	-
出資元	個人投資家(株式投資型 CF)

外部支援	
政府・大学等からの支援	2022年 最優秀賞(COLLABORATION BATTLE 2022)等
大学等との共同研究	東北大学 IRIDeS、防衛大学校、熊本高専

【国内】13. 株式会社 Ambitious Technologies

基本情報			
企業名	株式会社 Ambitious Technologies		
企業名(英語)	-		
創業	-	設立	-
資本金(億円)	-	時点	-
売上高(億円)	-	時点	-
従業員数(人)	-	時点	-
分野	海洋プラスチック	技術	マイクロプラスチック回収
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決		
事業概要	海洋浄化(マイクロプラスチック除去)と乾燥地農地の肥沃化等に取り組む研究開発ベンチャー		
製品情報	海をきれいにする技術(マイクロプラスチック除去)船上搭載型海洋プラスチック(マイクロプラスチック含む)回収装置(2024年10月)、雨の少ない農地を肥沃化する技術		
将来構想	お金のためではなく、心を豊かにするための技術開発を目指す		
公式 HP	https://ambitioustechnologies.web.fc2.com/		
関連 Web サイト等	政府・大学等からの支援実績(https://www.env.go.jp/content/000258297.pdf)		

調達関連	
合計調達額(億円)	-
参考情報	-
出資元	-

外部支援	
政府・大学等からの支援	環境省『イノベーション創出のための環境スタートアップ研究開発支援事業』フェーズ 1(F/S・PoC)R4 採択、船上搭載型海洋プラスチック回収装置(2024年10月)
大学等との共同研究	-

【国内】14. 株式会社ノベルジェン

基本情報			
企業名	株式会社ノベルジェン		
企業名(英語)	Novelgen Co., Ltd.		
創業	－	設立	2019年10月
資本金(億円)	0.2	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	20	時点	－
分野	海洋プラスチック	技術	微細藻類を用いた浄化
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決		
事業概要	微細藻類の自然の力を活用し、水浄化等の持続可能ソリューションを開発		
製品情報	Bloomo(藻類ブルーム制御ユニット)、Novelglue(次世代接着剤)		
将来構想	循環型バイオエコノミー創造・持続可能な未来を築く		
公式 HP	https://novelgen.jp/		
関連 Web サイト等	従業員数(https://startupclass.co.jp/online/companies/1350/), https://startup-db.com/companies/rE5aJP5UvW4GmVbw)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	日本財団「IKKAKU」(2019-2021)、NEDO NEP 2018 等
大学等との共同研究	長浜バイオ大学発

【国内】15. buoy 株式会社

基本情報			
企業名	buoy 株式会社		
企業名(英語)	buoy Corporation		
創業	2020年9月	設立	2025年1月
資本金(億円)	－	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	5	時点	－
分野	海洋プラスチック	技術	プラスチックごみ再生
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決		
事業概要	海洋プラスチックごみを材料にした製品の開発/販売		
製品情報	reBirth(海岸漂着プラスチック使用の初商品)、小値賀島 mu(buoy からの OEM)		
将来構想	約 30 団体のボランティアグループと協力し、2025 年までに 100t のプラスチックごみ再生を目標		
公式 HP	https://www.buoy.yokohama/		
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	神奈川スタートアップキャンプ選出(2019年09月)、JETRO 匠 NEXT 選出(2021年06月)、GSAP 選出(2023年08月)
大学等との共同研究	－

【国内】16. 株式会社 Marindows

基本情報			
企業名	株式会社 Marindows		
企業名(英語)	Marindows Inc.		
創業	－	設立	2021年3月
資本金(億円)	0.9	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	海事・物流	技術	次世代衛星通信、海洋 DX、AI
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)		
事業概要	海洋 OS“Marindows”の開発、DroneSHIP の開発、海事デジタルコンテンツの開発		
製品情報	海洋 OS「Marindows」、DroneSHIP(ロボット EV 船)、海事向けデジタルプラットフォーム/プロダクト		
将来構想	海と陸を DX 化し「サステナブルで魅力的な海の未来」を実現		
公式 HP	https://www.marindows.com/		
関連 Web サイト等	合計調達額、調達額備考 (https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000004.000079836.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	2
参考情報	シードラウンドにおける追加調達額(2022年)
出資元	株主企業:旭タンカー(事業会社)、商船三井(事業会社)等

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国内】17. 株式会社 MizLinx

基本情報			
企業名	株式会社 MizLinx		
企業名(英語)	MizLinx Inc.		
創業	－	設立	2021年8月
資本金(億円)	－	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	海洋観測	技術	IoT モニタリング、観測ブイ
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)		
事業概要	海洋 IoT モニタリングシステムの開発(ハード、ソフトウェア)、水中カメラ・AUV の開発		
製品情報	MizLinx Monitor(海洋 IoT モニタリングシステム)、MizLinx Diver(水中撮影用カメラ)、MizLinx AUV(船底検査用 AUV)		
将来構想	－		
公式 HP	https://mizlinx.com/		
関連 Web サイト等	政府・大学等からの支援実績(https://www.nedo.go.jp/koubo/CA3_100346.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	IPA 未踏アドバンス事業(2021年)、NEDO Entrepreneurs Program(NEP)Type B (2022年)、農研機構 スタートアップ総合支援プログラム(2024年)、総務省 地域デジタル基盤活用推進事業(2024年)
大学等との共同研究	－

【国内】18. 株式会社水龍堂

基本情報			
企業名	株式会社水龍堂		
企業名(英語)	-		
創業	-	設立	2022年3月
資本金(億円)	0.135	時点	-
売上高(億円)	-	時点	-
従業員数(人)	-	時点	-
分野	海洋調査	技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化		
事業概要	水中ロボット・海洋調査機器の開発/製造/販売、海洋調査コンサル等		
製品情報	ROV・水中ドローン関連(販売/調査/コンサル)		
将来構想	水中の「はかりたい」に応え続け、新たな技術革新に貢献		
公式 HP	https://suiryudo.com/		
関連 Web サイト等	-		

調達関連	
合計調達額(億円)	-
参考情報	-
出資元	-

外部支援	
政府・大学等からの支援	-
大学等との共同研究	-

【国内】19. ORNIS 株式会社

基本情報			
企業名	ORNIS 株式会社		
企業名(英語)	ORNIS Corporation		
創業	－	設立	2022年9月
資本金(億円)	0.881	時点	2025年4月
売上高(億円)	0.0033	時点	2025年6月
従業員数(人)	－	時点	－
分野	海洋観測	技術	海洋レーダー
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)		
事業概要	海洋レーダー網を日本全国に展開し「航行、漁労、資源開発の安全と効率化」を保障するシステム確立を使命とする(2025年01月)		
製品情報	海洋レーダーを活用したデータサービス		
将来構想	－		
公式 HP	https://ornis.jp/		
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	4.00
参考情報	2025年1月時点(内、シリーズ A が 307,320,000 円)
出資元	法人 7 社・個人 27 人(計 34 投資家、エンジェル投資家中心、2022 年シード期)

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	愛媛大学(片岡智哉准教授)と共同研究契約(2025年03月)

【国内】20. 株式会社 Archeda

基本情報			
企業名	株式会社 Archeda		
企業名(英語)	Archeda, Inc.		
創業	－	設立	2022年9月
資本金(億円)	－	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	10	時点	－
分野	脱炭素 MRV	技術	衛星データ、AI
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)		
事業概要	衛星データ×AI を活用した自然由来カーボンプレジット向け dMRV ソリューション開発		
製品情報	Green Insight Monitoring for MRV、自然由来カーボンプレジットの定期モニタリング支援		
将来構想	インドネシアで AWD 導入の脱炭素化・衛星モニタリング調査を実施(2025年08月)		
公式 HP	https://archeda.inc/jp		
関連 Web サイト等	従業員数 (https://info.gbiz.go.jp/hojin/ichiran?hojinBango=8011001150057)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	NEDO「SBIR 推進プログラム」(連結型)採択(2025年07月)
大学等との共同研究	－

【国内】21. 株式会社 Nocnum

基本情報			
企業名	株式会社 Nocnum		
企業名(英語)	Nocnum Inc.		
創業	－	設立	2022年11月
資本金(億円)	－	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	排水処理	技術	IoT 監視システム監視
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化		
事業概要	未処理排水を無くすことを目指し、IoT や AI を駆使して排水処理のマネジメントサービス・装置開発を行う		
製品情報	AquaLink(浄化槽内の微生物の働きを分析し、槽内の異常の検知/放流水の水質を推定ができるセンサーと AI を提案)		
将来構想	排水中に含まれるリンなどの資源を肥料として取り出すことのできる小型装置「排水資源循環システム」を実証実験(2025年10月～2026年3月)		
公式 HP	https://nocnum.com/		
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	協調融資(金額記載なし)
出資元	名古屋銀行名古屋駅前支店、日本政策金融公庫名古屋支店国民生活事業

外部支援	
政府・大学等からの支援	NEDO Entrepreneurs Program(NEP)採択(2024年07月)
大学等との共同研究	－

【国内】22. 株式会社 amu

基本情報			
企業名	株式会社 amu		
企業名(英語)	amu Inc.		
創業	－	設立	2023年5月
資本金(億円)	－	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	水産・養殖	技術	廃漁具回収・再生
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決		
事業概要	廃棄漁具を原料に新素材・製品を開発し循環をつくる		
製品情報	廃棄漁具由来の新素材(amuca:ナイロン、ポリエチレン、ポリプロピレン、ポリエステル)・製品		
将来構想	「いらぬものはない世界をつくる。」		
公式 HP	https://www.amu.co.jp/		
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	一般社団法人 AgVenture Lab、株式会社 TeamMake Capital、フィッシャーマンジャパン・ブルーファンドによる匿名組合出資(連携:一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン/取扱者:ミュージックセキュリティーズ株式会社)

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国内】23. Advanced Float 株式会社

基本情報			
企業名	Advanced Float 株式会社		
企業名(英語)	Advanced Float Co. Ltd.		
創業	－	設立	2024年2月
資本金(億円)	－	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	エネルギー	技術	発電設備
対応する課題	海洋エネルギーの利用		
事業概要	運転実績のある軽水炉と大型浮体を組み合わせた洋上浮体式原子力発電(OFNP)の開発		
製品情報	浮体式原子力発電(Offshore Floating Nuclear Power, OFNP)		
将来構想	軽水炉を中心に、海上に発電出力300MW~1300MW級までの浮体式原子力発電システムを視野に設計予定(2025年06月)		
公式HP	https://www.advanced-float.com/		
関連Webサイト等	合計調達額、出資元、設立日、将来構想(https://miraisozo.co.jp/vc/invest-advancedfloat/)		

調達関連	
合計調達額(億円)	1
参考情報	2025年6月時点
出資元	みらい創造二号ファンド(VC:みらい創造インベストメンツ)(2025年06月)

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国内】24. 株式会社 UMIAILE

基本情報			
企業名	株式会社 UMIAILE		
企業名(英語)	UMIAILE Co., Ltd.		
創業	2025年1月	設立	2025年3月
資本金(億円)	0.435	時点	2025年10月
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	環境アセスメント、安全保障、洋上風力発電、漁業	技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化		
事業概要	自律型海洋ロボティクスの研究開発およびソリューション提供(2025年10月)		
製品情報	UMIAILE ASV(小型無人ボート)で海洋データ収集・「海の見える化」(2025年10月)		
将来構想	“高度0mの人工衛星”を社会実装し大規模・リアルタイムな海洋データ収集を実現(2025年10月)		
公式HP	https://umiaile.com/		
関連Webサイト等	資本金、合計調達額、調達額備考、出資元、政府・大学等からの支援実績、大学等との共同研究、創業日、事業概要、製品情報、将来構想 (https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000002.000159205.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	15.75
参考情報	円建て/シードラウンド(エクイティ+デット)(2025年10月)
出資元	インキュベイトファンド(VC, リード)、UntroD Capital Japan(VC)、本田技研工業(事業会社)、みずほ銀行(金融/デット)(2025年10月)

外部支援	
政府・大学等からの支援	Honda 新事業創出プログラム「IGNITION」支援(2025年10月)
大学等との共同研究	産官学連携プロジェクトの推進(詳細不明)(2025年10月)

【国内】25. 株式会社 Shell Med

基本情報			
企業名	株式会社 Shell Med		
企業名(英語)	-		
創業	-	設立	2025年05月
資本金(億円)	-	時点	-
売上高(億円)	-	時点	-
従業員数(人)	-	時点	-
分野	水産・養殖	技術	海洋廃棄物再生
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決		
事業概要	海洋廃棄物(ホタテウロ・ホタテ貝殻・海藻・未利用資源など)を再資源化し、環境配慮型の有機肥料や養殖用飼料として製造・販売		
製品情報	有機肥料の製造・販売、養殖飼料の製造・供給		
将来構想	自治体・漁協・地元企業との協働によって事業を実現しており、今後は、学校・NPO・観光事業とも連携し、地域ぐるみで環境と向き合う仕組みを育てていく予定		
公式 HP	https://shellmed.co.jp/		
関連 Web サイト等	-		

調達関連	
合計調達額(億円)	-
参考情報	-
出資元	-

外部支援	
政府・大学等からの支援	-
大学等との共同研究	-

【国内】26. 株式会社シーフードレガシー

基本情報			
企業名	株式会社シーフードレガシー		
企業名(英語)	Seafood Legacy Co., Ltd.		
創業	－	設立	2015年7月
資本金(億円)	－	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	水産・養殖	技術	水産物流通、投資支援
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	サステナブル・シーフードに関するコンサルティング事業		
製品情報	マーケット・トランスフォーメーション:調達方針策定～流通・販売戦略支援、ファイナンス・エンゲージメント:ESG 投融資支援、ポリシー・リフォーム:政策実施への参画		
将来構想	－		
公式 HP	https://seafoodlegacy.com/		
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国内】27. 株式会社ライトハウス

基本情報			
企業名	株式会社ライトハウス		
企業名(英語)	-		
創業	-	設立	2017年9月
資本金(億円)	-	時点	-
売上高(億円)	-	時点	-
従業員数(人)	22	時点	-
分野	水産・養殖	技術	漁業 DX、人材最適化
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	漁業関連向け IT サービス、漁業データのリアルタイム共有・記録による漁業 DX の実現		
製品情報	ISANA(船団運営支援/漁業 DX)、WaaF(漁業の人材最適化)		
将来構想	加工や流通を含めた水産業サプライチェーン全体の課題解決につながる仕組み構築を目指す		
公式 HP	https://lighthouse-frontier.tech/		
関連 Web サイト等	従業員数、事業概要 (https://info.gbiz.go.jp/hojin/ichiran?hojinBango=7290001079065)、政府・大学等からの支援実績、事業概要、製品情報、将来構想 (https://kyutec.or.jp/r3_report_03.pdf)		

調達関連	
合計調達額(億円)	-
参考情報	-
出資元	-

外部支援	
政府・大学等からの支援	KYUTEC 研究開発助成金(2020年度/5,000,000円)
大学等との共同研究	-

【国内】28. 株式会社 Ark

基本情報			
企業名	株式会社 Ark		
企業名(英語)	ARK Inc.		
創業	2020年	設立	2020年12月
資本金(億円)	0.006	時点	2022年2月
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	水産・養殖	技術	陸上養殖
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	小型・分散型閉鎖循環式陸上養殖システム		
製品情報	ARK ZERO(陸上養殖および畜養向け業務用アルミフレーム断熱水槽プラットフォーム)		
将来構想	英国を起点としたグローバル市場における戦略的な目標の達成を効果的に進める(2024年4月)		
公式HP	https://www.ark.inc/		
関連Webサイト等	資本金(https://untrod.inc/news/1620/)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	アクアクララレモンガスホールディングス(事業会社)、アソビシステム(事業会社)、VERBAL(個人)、カフェ・カンパニー(事業会社)、JR東日本スタートアップ(CVC)、リアルテックホールディングス(VC)、リバネス(事業会社)、山口キャピタル(VC)、Future Food Fund 2号(CVC)

外部支援	
政府・大学等からの支援	立命館ソーシャルインパクトファンド投資事業有限責任組合(大学系ファンド)
大学等との共同研究	琉球大学、共同研究(南方性魚介類の陸上養殖)

【国内】29. リージョナルフィッシュ株式会社

基本情報			
企業名	リージョナルフィッシュ株式会社		
企業名(英語)	Regional Fish Institute, Ltd.		
創業	－	設立	2019年4月
資本金(億円)	1	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	80	時点	－
分野	水産・養殖	技術	品種改良、種苗生産
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	欠失型ゲノム編集技術で魚種の品種改良を実施。スマートかつサステナブルな陸上養殖モデルを開発		
製品情報	品種改良と種苗の生産・販売、スマート養殖フランチャイズ展開、自社養殖・販売／ゲノム編集食品プロデュース		
将来構想	対象品種の拡大と量産体制の強化を進める(2025年10月)		
公式 HP	https://regional.fish/		
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	プレシリーズ D:約 19.6 億円
出資元	welzo(事業会社)、中村組(事業会社)、ヤマエグループホールディングス(事業会社)、みずほ銀行、京都銀行

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国内】30. 株式会社フィッシュパス

基本情報			
企業名	株式会社フィッシュパス		
企業名(英語)	-		
創業	-	設立	2016年10月
資本金(億円)	0.405	時点	-
売上高(億円)	-	時点	-
従業員数(人)	-	時点	-
分野	水産・養殖	技術	オンライン遊漁券
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	オンライン遊漁券アプリ「フィッシュパス」の企画・開発・運営		
製品情報	FISHPASS(釣りライフを便利にするサービスサイト)、環境DNAラボ(環境DNA関連サービス)		
将来構想	漁協と釣り人が共に築く持続可能な未来を創る		
公式HP	https://fishpass.jp/		
関連Webサイト等	出資元(https://www.revic.co.jp/pdf/news/2020/200807newsrelease.pdf)		

調達関連	
合計調達額(億円)	-
参考情報	-
出資元	ふくい未来企業支援ファンド(ファンド)(2020年8月)

外部支援	
政府・大学等からの支援	FASTER アクセラ、ICT スタートアップリーグ、農林水産業みらい基金ほか(受賞・認定歴参照)
大学等との共同研究	龍谷大学、福井県立大学(技術連携)

【国内】31. 株式会社北三陸ファクトリー

基本情報			
企業名	株式会社北三陸ファクトリー		
企業名(英語)	KITA-SANRIKU FACTORY		
創業	－	設立	2018年10月
資本金(億円)	3	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	水産・養殖	技術	ウニ再生養殖、藻場再生
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	水産加工物の製造加工・販売、6次化拠点開発の企画運営、水産業に関する技術開発		
製品情報	北三陸の世界唯一の特別な漁場で生まれた「洋野うに牧場の四年うに」、高品質なうにを扱うノウハウから生まれた再生養殖うに「はぐくむうに」		
将来構想	－		
公式 HP	https://kitasanrikufactory.co.jp/		
関連 Web サイト等	政府・大学等からの支援実績 (https://sbir3.jataff.or.jp/koubo/R6/1/kekka/saitaku.pdf)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	農林水産省 SBIR(中小企業イノベーション創出推進事業)第2回公募 採択(2024年10月)、2027年度までの交付限度額 920,198,000円
大学等との共同研究	北海道大学と共同研究(配合飼料「HAGUKUMU-TANE」)

【国内】32. 株式会社 FullDepth

基本情報			
企業名	株式会社 FullDepth		
企業名(英語)	FullDepth Co., Ltd.		
創業	－	設立	2014年6月
資本金(億円)	1	時点	2025年12月
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	海洋構造物、安全保障、洋上風力発電、船底清掃	技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化		
事業概要	産業用水中ドローンの企画・開発・販売等		
製品情報	DiveUnit HAYATE 水中ドローン(2025年10月)		
将来構想	AUV化に向け研究開発を加速(2025年12月)		
公式 HP	https://fulldepth.co.jp/		
関連 Web サイト等	資本金、合計調達額、調達額備考、出資元、将来構想 (https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000059.000024434.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	9.5
参考情報	シリーズ D ラウンド金額(2025年12月)
出資元	三井住友海上キャピタル(VC/CVC)、DRONE FUND(VC)等(2025年12月)

外部支援	
政府・大学等からの支援	内閣府 SIP 第3期(2026年1月)
大学等との共同研究	東京大学生産技術研究所等と連携(2026年1月)

【国内】33. 炎重工株式会社

基本情報			
企業名	炎重工株式会社		
企業名(英語)	Homura Heavy Industries Corporation		
創業	－	設立	2016年2月
資本金(億円)	2.243	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	調査、水産・養殖、海難救助、インフラ点検	技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化		
事業概要	水上ドローン（USV/ASV）、遠隔監視用水中カメラ、生体群制御の企画・開発・製造・販売・保守		
製品情報	水上ドローン、水中カメラ		
将来構想	一次産業における食料生産のデジタル化・工業化を進める		
公式 HP	https://www.hmrc.co.jp/		
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国内】34. 株式会社 Marine X

基本情報			
企業名	株式会社 Marine X		
企業名(英語)	Marine X Inc.		
創業	－	設立	2019年5月
資本金(億円)	0.095	時点	2019年5月
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	海事・物流	技術	自律航行
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)		
事業概要	水上モビリティの企画・開発、操船支援・自律航行システム開発等		
製品情報	－		
将来構想	水上モビリティの安全性と快適性を高める		
公式 HP	https://marine-x.jp/		
関連 Web サイト等	資本金(https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000045031.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国内】35. 株式会社エイトノット

基本情報			
企業名	株式会社エイトノット		
企業名(英語)	Eight Knot Inc.		
創業	－	設立	2021年3月
資本金(億円)	－	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	海事・物流	技術	自律航行
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)		
事業概要	水上モビリティの自律航行システム開発・販売		
製品情報	全自動で安全航行を実現する小型船舶向け自律航行プラットフォーム「エイトノット AI キャプテン」		
将来構想	－		
公式 HP	https://8kt.jp/		
関連 Web サイト等	調達額、出資元 (https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000036.000077033.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	7.6
参考情報	プレシリーズ A までの累計(2024年10月)
出資元	Spiral Innovation Partners(VC)、伊藤忠テクノロジーベンチャーズ(CVC)、QB キャピタル(VC)、NCB ベンチャーキャピタル(VC)、オリエンタルランド・イノベーションズ(CVC)、旭洋造船(事業会社)、イワキテック(事業会社)、DRONE FUND(VC)

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国内】36. 株式会社 Oceanic Constellations

基本情報			
企業名	株式会社 Oceanic Constellations		
企業名(英語)	Oceanic Constellations Inc.		
創業	2023年11月	設立	2023年11月
資本金(億円)	1	時点	2025年3月
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	安全保障、海洋観測	技術	衛星データ、海洋ロボティクス、観測システム
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)		
事業概要	水上ドローン船ネットワーク「海の衛星群®」により海洋ネットワーク実現		
製品情報	XR コンステレーション、リアル機のデータに基づく混合群制御システム		
将来構想	2027年の事業化に向け統合開発		
公式 HP	https://www.oceanic-constellations.com/		
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	25
参考情報	シリーズ B1(20 億円調達決定、2026 年 1 月)。シリーズ A1(5 億円、2024 年)
出資元	グロービス CP(VC)、ジャフコ(VC)、日本郵船(事業会社)、DBJ キャピタル(公的系)等(2026 年 1 月)

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国内】37. 株式会社オーシャンアイズ

基本情報			
企業名	株式会社オーシャンアイズ		
企業名(英語)	Ocean Eyes Co., Ltd.		
創業	－	設立	2019年4月
資本金(億円)	0.23485	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	水産・養殖	技術	海洋データ分析(漁場ナビ、海況予測)
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	海洋に関するデータの解析、付帯する機器の開発		
製品情報	「漁場ナビ Pro、漁場ナビスタンダード、SEAO(しおめ)、OEView アプリ」衛星情報や海洋数値モデルを用いたデータを基に海水温や潮目を表示するアプリ		
将来構想	研究開発と事業を通じて、「漁業者が将来も安定して漁業を続けていける社会」「地球の豊かな海洋資源が持続する社会」の実現を目指す		
公式 HP	https://oceaneyes.co.jp/		
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	京都大学イノベーションキャピタル

外部支援	
政府・大学等からの支援	京都大学イノベーションキャピタルが出資
大学等との共同研究	京都大学、JAMSTEC

【国内】38. 株式会社アクアサウンド

基本情報			
企業名	株式会社アクアサウンド		
企業名(英語)	AquaSound Inc.		
創業	－	設立	2012年3月
資本金(億円)	0.3845	時点	2017年9月
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	海洋観測	技術	水中音響
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)		
事業概要	水中音響技術をベースに海洋調査機器の研究開発・製造・販売等		
製品情報	AUSOMS シリーズ等(水中音響機器)		
将来構想	－		
公式 HP	https://aqua-sound.com/		
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	京都市ベンチャー企業認定(2016年)
大学等との共同研究	京都大学・東京海洋大学と共同研究

【国内】39. メトロウェザー株式会社

基本情報			
企業名	メトロウェザー株式会社		
企業名(英語)	Metro Weather Co., Ltd.		
創業	2015年	設立	2015年5月
資本金(億円)	1	時点	—
売上高(億円)	—	時点	—
従業員数(人)	—	時点	—
分野	海洋観測	技術	ドップラー・ライダー
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)		
事業概要	リモートセンシング技術を応用した大気計測装置の開発・製造・販売等		
製品情報	ドップラー・ライダー(大気計測装置)		
将来構想	「空の安全」を守り、ドローン前提社会・エアモビリティ社会の実現に貢献		
公式 HP	https://www.metroweather.jp/		
関連 Web サイト等	—		

調達関連	
合計調達額(億円)	20.6
参考情報	シリーズ A 総額 12.1 億円(2022-2023 年)プレシリーズ B 総額 8.5 億円(2025 年)
出資元	Draper Nexus(VC)、リアルテックファンド(VC)、ドローンファンド(VC)、真鍋康正氏(個人)、NTT ファイナンス(事業会社)、MOL PLUS(CVC)

外部支援	
政府・大学等からの支援	NEDO:2016 R&D Venture Business Support Program、2017 Inter-company Collaborative Startup、2023 経済安全保障重要技術育成プログラム
大学等との共同研究	京都大学発

【国内】40. リPPER株式会社

基本情報			
企業名	リPPER株式会社		
企業名(英語)	LIPPER K.K.		
創業	－	設立	－
資本金(億円)	－	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	海洋プラスチック	技術	自然由来材料
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決		
事業概要	バイオマテリアルによるナチュラルカラータイヤ開発等		
製品情報	自然由来材料を用い製造から廃棄までの CO2 排出を抑えた次世代型のタイヤ		
将来構想	量産化・サプライチェーン構築等を推進(2025年9月)		
公式 HP	https://lipper.io/		
関連 Web サイト等	政府・大学等からの支援実績(https://lifetime-ventures.com/ja/startup-elevate)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	中部 STARTUP PITCH 優秀賞等(2024年)、OIST での招待制カンファレンス開催(2025年)
大学等との共同研究	－

【国内】41. Yellow Duck 株式会社

基本情報			
企業名	Yellow Duck 株式会社		
企業名(英語)	Yellow Duck Inc.		
創業	－	設立	2023年8月
資本金(億円)	0.03	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	エネルギー	技術	発電設備
対応する課題	海洋エネルギーの利用		
事業概要	海洋エネルギーを利用した洋上の発電設備の開発、波エネルギーによる発電システムの実用化に向けた実証実験		
製品情報	浮体式波力発電設備(波の揺動を利用した発電設備)／アヒル発電(波力発電)※呼称		
将来構想	「人と自然にやさしい世界をつくる」／地域と共生する優しい発電を目指す		
公式 HP	https://yellow-duck.jp/		
関連 Web サイト等	政府・大学等からの支援実績(https://mirai.city.fukuoka.lg.jp/project/453/)、事業概要、製品情報(https://mirai.city.fukuoka.lg.jp/project/325/)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	Boost Up Okinawa 2024(沖縄県主催)採択(2024年08月)、福岡市実証実験フルサポート事業(令和6年8月29日採択分)／波エネルギー発電システムの実証実験
大学等との共同研究	－

【国内】42. 株式会社 PowerX

基本情報			
企業名	株式会社 PowerX		
企業名(英語)	PowerX, Inc		
創業	2021年3月	設立	2021年3月
資本金(億円)	46.21	時点	—
売上高(億円)	61.61	時点	2024年12月
従業員数(人)	180	時点	2025年9月
分野	エネルギー	技術	大型蓄電池
対応する課題	海洋エネルギーの利用		
事業概要	大型蓄電池(BESS)製造販売、EV 充電等		
製品情報	Mega Power、PowerX Cube、Hypercharger 等		
将来構想	日本のエネルギー自給率向上を目指す		
公式 HP	https://power-x.jp/?gl=JP		
関連 Web サイト等	従業員数(https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS06139/5350e3db/038f/4213/8714/ab97bb066039/140120251219522773.pdf)合計調達額、調達額備考、出資元(https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000140.000109041.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	290.9
参考情報	シリーズ C 全体 56.3 億円、累計約 290.9 億円(2025 年 3 月時点)
出資元	伊藤忠商事、三菱 UFJ 銀行、今治造船、Frontive Holding、豊田通商等(2025 年 3 月)

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国内】43. 株式会社ザブーン

基本情報			
企業名	株式会社ザブーン		
企業名(英語)	ZABooN Inc.		
創業	－	設立	2018年10月
資本金(億円)	1	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	23	時点	2025年2月
分野	海事・物流	技術	船員労務管理、運航管理、受発注管理一元化
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)		
事業概要	船員労務・運航・受発注管理サービス「MARITIME 7」を提供		
製品情報	MARITIME 7: 船員労務・運航・受発注管理(クラウドサービス)		
将来構想	－		
公式 HP	https://zaboon.com/		
関連 Web サイト等	調達額、出資元 (https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000028.000051630.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	6
参考情報	シリーズ A までの累計(2024年8月)、シリーズ A は総額 3.9 億円
出資元	山口キャピタル、インキュベイトファンド、DIMENSION、SMBC ベンチャーキャピタル、いよぎんキャピタル、他

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国内】44. 株式会社 ALGO ARTIS

基本情報			
企業名	株式会社 ALGO ARTIS		
企業名(英語)	ALGO ARTIS CORPORATION		
創業	2021年7月	設立	2021年7月
資本金(億円)	－	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	海事・物流	技術	計画最適化
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)		
事業概要	運用計画最適化 AI『Optium』を開発・提供		
製品情報	Optium(運用計画最適化 AI)、Planium 化学(生産計画)		
将来構想	技術基盤強化・新サービス開発・採用拡大(2023年9月)		
公式 HP	https://www.algo-artis.com/		
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	12.2
参考情報	第三者割当増資+デット(2023年09月)
出資元	UTEK(VC)、DeNA(CVC/事業会社)等

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国内】45. 株式会社 MarineSL

基本情報			
企業名	株式会社 MarineSL		
企業名(英語)	MarineSL Co., Ltd		
創業	－	設立	2022年2月
資本金(億円)	0.01	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	海事・物流	技術	海洋 DX(船用メーカー向け部品需要予測、営業支援システム)
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)		
事業概要	海事産業のデジタル化を推進、データ分析支援、AI 開発支援		
製品情報	Si-Trax(船舶航行情報を利用した、船用工業メーカー向けの船舶の「部品需要予測&営業支援システム」)		
将来構想	「デジタルなカルチャーを共に創る」をミッションに掲げ、各ニッチ課題に直面している既存企業と共創しながら、次々とデジタル領域のサービスを生み出すことを目指す		
公式 HP	https://marine-sl.co.jp/		
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国内】46. Symbiobe 株式会社

基本情報			
企業名	Symbiobe 株式会社		
企業名(英語)	Symbiobe Inc.		
創業	－	設立	2021年1月
資本金(億円)	10.81	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	13	時点	－
分野	水産・養殖	技術	CO2 固定原料生産(海洋由来)
対応する課題	海洋バイオマスの利用		
事業概要	空気(CO2・窒素)固定技術で資源化・バイオものづくり		
製品情報	Air Fertilizer(農業向け有機質肥料)、Air Feed(水産養殖用飼料)		
将来構想	実証設備導入・プラント拡張、採用拡大		
公式 HP	https://www.symbiobe.jp/		
関連 Web サイト等	合計調達額、調達額備考、出資元、将来構想 (https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000003.000141898.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	10.7
参考情報	2024年9月時点の累計額。シリーズ A 総額 8.0 億円(第三者割当増資)
出資元	環境エネルギー投資(VC)、出光興産(事業会社)等(2024年9月)

外部支援	
政府・大学等からの支援	京都大学イノベーションキャピタルが出資
大学等との共同研究	京都大学等

【国内】47. 株式会社 REMARE

基本情報			
企業名	株式会社 REMARE		
企業名(英語)	REMARE Inc.		
創業	－	設立	2021年8月
資本金(億円)	－	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	水産・養殖、環境保全	技術	プラスチック再生(廃漁具)
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決		
事業概要	複合プラスチックを分離せず“そのまま”新たな価値へ再生する独自技術を追求		
製品情報	REMARE PLASTIC STOCK:再資源化マテリアルを“魅せる・使う・データ化する”管理ツール		
将来構想	ひと月あたり100トンの複合プラスチックのマテリアルリサイクルを目指す		
公式 HP			
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	2.1
参考情報	プレシリーズ A 完了時点、融資・補助金含む(2024年8月)
出資元	Hamee 株式会社、株式会社オーツカ、CEKAI/世界株式会社

外部支援	
政府・大学等からの支援	愛知県パビリオン出展企業に選出(SusHi Tech Tokyo 2025)2025年05月
大学等との共同研究	－

【国内】48. 株式会社ロボティクスセーリングラボ

基本情報			
企業名	株式会社ロボティクスセーリングラボ		
企業名(英語)	Robotics Sailing Lab. Co., Ltd.		
創業	－	設立	2023年4月
資本金(億円)	0.34	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	7	時点	－
分野	水産・養殖	技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化		
事業概要	養殖漁業の自動化で労働軽減、ロボット漁船を研究開発・製造・販売、ロボット漁船で給餌の労働軽減(2025年3月)		
製品情報	自動餌補給船「ロボット漁船」		
将来構想	三重県沖合での実証実験が予定されている(2025年3月)		
公式HP	https://www.robosailing.com/		
関連Webサイト等	出資元、政府・大学等からの支援実績、大学等との共同研究、事業概要、将来構想 (https://www.fvc.co.jp/item/news/sites/2/invest_roboticssailinglab_20250324.pdf)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	だいしん創業支援2号ファンド(公的連携あり)(2025年3月)

外部支援	
政府・大学等からの支援	日本政策金融公庫・大阪府・大阪産業局と連携(ファンド側)(2025年3月)
大学等との共同研究	大阪公立大学発(2025年3月)

【国内】49. 株式会社さかなドリーム

基本情報			
企業名	株式会社さかなドリーム		
企業名(英語)	SAKANA Dream Inc.		
創業	－	設立	2023年7月
資本金(億円)	1	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	水産・養殖	技術	種苗生産
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	代理親魚技法等を用いた新規養殖魚の開発・生産・販売(2025年9月)		
製品情報	夢あじ:カイワリ×金アジを両親に持つ世界初の養殖魚(2025年9月)		
将来構想	ハイブリッド魚を20種類以上作出し、2年間で養殖適性の高い魚を5種類開発(2024年6月)		
公式HP	https://sakana-dream.com/		
関連 Web サイト等	調達額備考、出資元、事業概要、製品情報、将来構想(https://corporate.jp.canon/-/media/Project/Canon/CanonJP/Corporate/profile/management-strategy/rb/mirai-fund/news/2025/0904/pdf/20250902.pdf?hash=4FAC8B4A9FC9DEE574F7A28F24D72961&la=ja-JP)、政府・大学等からの支援実績、出資元(https://www.nedo.go.jp/activities/startups/company08.html)、大学等との共同研究(https://www.jst.go.jp/pr/info/info1802/index.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	キャノン MJ(MIRAI Fund)から出資(2025年9月、金額不明)
出資元	キャノン MJ(事業会社/CVC、Canon Marketing Japan MIRAI Fund)、Beyond Next Ventures(VC)

外部支援	
政府・大学等からの支援	NEDO:ディープテック・スタートアップ支援事業(STS)交付決定額98百万円(助成2024～2025年度)(2024年6月現在)、JST:A-STEP 実装支援(返済型)開発支援決定(2025年10月)
大学等との共同研究	東京海洋大学発

【国内】50. 株式会社アルバトロス・テクノロジー

基本情報			
企業名	株式会社アルバトロス・テクノロジー		
企業名(英語)	Albatross Technology Inc.		
創業	－	設立	2022年7月
資本金(億円)	1	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	エネルギー	技術	発電設備
対応する課題	海洋エネルギーの利用		
事業概要	浮体式洋上風車、潮流・海流タービン、波力タービン等の実用化に取り組む		
製品情報	FAWT(浮遊軸型風車)、潮流・海流タービン、回転式波力タービン		
将来構想	－		
公式 HP	https://www.albatross-technology.com/		
関連 Web サイト等	政府・大学等からの支援実績 (https://info.gbiz.go.jp/hojin/ichiran?hojinBango=7010003017331)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、101,013,000 円、次世代浮体式洋上風力発電システム実証研究洋上風力発電等技術研究開発次世代浮体式洋上風力発電システム実証研究(浮体式洋上風力発電の導入促進に資する次世代技術の開発)／大型浮体式垂直軸型風車の実現性検証(2024年11月8日)

【国内】51. 株式会社 AquaFusion

基本情報			
企業名	株式会社 AquaFusion		
企業名(英語)	AquaFusion Inc.		
創業	－	設立	2017年1月
資本金(億円)	1.4215	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	10	時点	－
分野	水産・養殖、海洋開発、環境保全	技術	IoT、AI
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	水中可視化装置 AquaMagic シリーズを開発。超音波技術を IoT×AI と融合し、水産業・海洋開発・海洋汚染の解決に貢献。		
製品情報	AquaMagic: 魚のサイズ・魚群密度が分かる。従来の 100 倍詳細に水中を可視化できる魚群探知機、AquaMagic For Research: 研究機関向け魚探、MagicBuoy: 定点観測可能な計量魚群探知機搭載ブイ、MagicView: 解析ソフト、MagicCounter: 養殖生簀の魚を自動カウント		
将来構想	ドコモと業務提携し、超音波式水中可視化技術を活用した ICT サービス開発・養殖管理モデル確立を目的にシステム連携開発を開始(商用化をめざす)(2021年3月)		
公式 HP	https://aquafusion.jp/		
関連 Web サイト等	政府・大学等からの支援実績、事業概要、製品情報 (https://www.jfc.go.jp/n/collabo/pdf/J551-T_kinki_20220815_20220726.pdf)、将来構想 (https://www.docomo.ne.jp/info/news_release/2021/03/08_00.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	Real-Tech Fund より 35,000,000 円(2018年7月)、Real-Tech Fund より 200,000,000 円(2019年5月)
出資元	Real-Tech Fund(VC)

外部支援	
政府・大学等からの支援	水産業のスマート化推進支援事業(令和3年補正予算)補助金対象として AquaMagic が正式認定(最大 2/3 補助)(2022年5月)、淡路信用金庫・日本政策金融公庫による協調融資(運転資金: 淡路信用金庫 10 百万円、日本公庫 30 百万円)およびビジネスマッチング支援(2022年7月)
大学等との共同研究	－

【国内】52. 株式会社バイオマスレジンホールディングス

基本情報			
企業名	株式会社バイオマスレジンホールディングス		
企業名(英語)	Biomass Resin HOLDINGS Co., Ltd.		
創業	－	設立	－
資本金(億円)	1.11	時点	2020年1月
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	環境保全	技術	バイオマスプラスチック開発
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決		
事業概要	国産バイオマス資源を活用したプラスチック樹脂原料の製造販売等		
製品情報	Rice Resin®、Neoryza®		
将来構想	環境課題(海洋汚染・温暖化等)への対峙		
公式 HP	https://www.biomass-resin.com/		
関連 Web サイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	京都大学とコメ由来生分解性樹脂「ネオリザ®」を協同開発(2021年～)

【国内】53. 株式会社アクアステージ

基本情報			
企業名	株式会社アクアステージ		
企業名(英語)	AQUA STAGE		
創業	－	設立	2018年8月
資本金(億円)	3.5	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	水産・養殖	技術	陸上養殖
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	完全閉鎖循環式陸上養殖(Re-QUA)と水質浄化技術		
製品情報	Re-QUA:完全閉鎖循環式陸上養殖システム、水質浄化技術:閉鎖水系水質浄化システム応用		
将来構想	養殖魚の認定規格 ASC 取得予定、環境負荷の低い魚を量産し世界に供給を目指す		
公式 HP	https://www.aqua-stage.com/		
関連 Web サイト等	調達額備考(https://www.shigagin.com/news/topix/1843)、出資元、事業概要(https://www.yanmar.com/jp/news/2025/06/26/153788.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	A-FIVE による出資決定(2018年8月)、しが6次産業化ファンド出資金額:1.75億円(2019年2月)
出資元	しが農林漁業成長産業化投資事業有限責任組合、株式会社ウイルステージ、株式会社鮮魚たかぎ、堀井哲也(個人)、有限会社建隆マネジメント、辻プラスチック株式会社、ヤンマーホールディングス株式会社(2025年6月)

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	立命館大学:独自飼料の開発や食味評価の共同研究

【国内】54. 株式会社 Sea Balloon

基本情報			
企業名	株式会社 Sea Balloon		
企業名(英語)	-		
創業	-	設立	-
資本金(億円)	-	時点	-
売上高(億円)	-	時点	-
従業員数(人)	-	時点	-
分野	レジャー	技術	海中旅行、海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化		
事業概要	深海探査船での旅の企画、映像制作、配信まで提供		
製品情報	SEA BALLOON(深海探査船での旅の企画/映像制作・配信)		
将来構想	-		
公式 HP	https://brik.co.jp/gallery/detail/10501		
関連 Web サイト等	-		

調達関連	
合計調達額(億円)	-
参考情報	-
出資元	-

外部支援	
政府・大学等からの支援	-
大学等との共同研究	-

【国内】55. オーシャンソリューションテクノロジー株式会社

基本情報			
企業名	オーシャンソリューションテクノロジー株式会社		
企業名(英語)	OCEAN SOLUTION TECHNOLOGY CO.,LTD.		
創業	－	設立	2017年12月
資本金(億円)	0.1	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	水産・養殖	技術	操業支援システム
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)		
事業概要	水産業に関わるソフトウェアの企画・開発・運営、海中センサーの製造販売		
製品情報	トリトンの矛:漁業者向け操業支援システム、マクリル:底層水温と塩分濃度を計測する海中環境自動収集システム		
将来構想	2027年までに「スマート水産業」を実現するため、TAC 対象魚種の拡大や電子的漁獲報告体制の構築などを進める。		
公式 HP	https://www.ocean5.co.jp/		
関連 Web サイト等	政府・大学等からの支援 (https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/shinpou/2021/210716shinpou.pdf)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	令和3年度 商業・サービス競争力強化連携支援事業(新連携支援事業) 採択
大学等との共同研究	JAXA による超広帯域電波デジタル干渉計 (SAMRAI)の航空機を用いた実証実験に協力

【国内】56. Kwahuu Ocean 株式会社

基本情報			
企業名	Kwahuu Ocean 株式会社		
企業名(英語)	Kwahuu Ocean		
創業	2024年6月	設立	2024年6月
資本金(億円)	－	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	水産・養殖	技術	小型分散型養殖(イカ)
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	持続的養殖システムでイカの安定供給を目指す		
製品情報	イカ類の養殖システム(小型分散型養殖)		
将来構想	『イカを越えるイカ』を目指す		
公式 HP	https://www.kwahuu.com/		
関連 Web サイト等	調達額備考、出資元、政府・大学等からの支援実績、創業日、設立日 (https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000002.000153207.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	プレシード資金調達を完了(2024年8月)
出資元	Lifetime Ventures(VC)(2024年8月)

外部支援	
政府・大学等からの支援	OIST Innovation の支援言及(2024年8月)
大学等との共同研究	琉球大学・OIST での研究、共同研究

【国内】57. 株式会社BLUABLE(ブルアブル)

基本情報			
企業名	株式会社BLUABLE(ブルアブル)		
企業名(英語)	BLUABLE		
創業	－	設立	2024年10月
資本金(億円)	－	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	水産・養殖	技術	藻場創成
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	藻場創生、ブルーカーボンの測定・申請(Jブルークレジット申請代行)		
製品情報	藻場創生、Jブルークレジット申請代行		
将来構想	IoTやAI技術を活用したブルーカーボンのより高精度な測定に関する実証を予定(2024年12月)		
公式HP	https://bluable.jp/		
関連Webサイト等	出資元(https://pr.fujitsu.com/jp/news/2024/12/3.html)、大学等との共同研究(https://www.city.kobe.lg.jp/a66324/126636734433.html)、将来構想(https://pr.fujitsu.com/jp/news/2024/12/3.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	富士通の新規事業創出プログラム発、出向起業スピンアウトキャピタル1号投資事業有限責任組合(VC)(2024年11月)

外部支援	
政府・大学等からの支援	東京都、吸収・除去系カーボンクレジット創出促進事業に採択(2025年8月)
大学等との共同研究	－

【国内】58. 530(ゴーサンマル)株式会社

基本情報			
企業名	530(ゴーサンマル)株式会社		
企業名(英語)	-		
創業	-	設立	2021年7月
資本金(億円)	-	時点	-
売上高(億円)	-	時点	-
従業員数(人)	-	時点	-
分野	環境保全	技術	海洋ゴミ回収装置
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決		
事業概要	海洋ゴミ回収装置の開発等		
製品情報	ボート用造水機(イタリア・シェンカー製の造水機の販売、ZEN30/ZEN50/ZEN100)		
将来構想	-		
公式 HP	https://530-ocean.com/		
関連 Web サイト等	-		

調達関連	
合計調達額(億円)	-
参考情報	-
出資元	-

外部支援	
政府・大学等からの支援	CHANGE FOR THE BLUE ビジネスコンテストで優秀賞(2021年12月)
大学等との共同研究	-

【国内】59. 株式会社ブルーオーシャン研究所

基本情報			
企業名	株式会社ブルーオーシャン研究所		
企業名(英語)	-		
創業	-	設立	2017年5月
資本金(億円)	0.32	時点	-
売上高(億円)	-	時点	-
従業員数(人)	5	時点	-
分野	海洋観測	技術	IoT、海洋計測センサー
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)		
事業概要	独自に開発した超音波伝送機能を有する海洋計測センサーとデータ自動転送モバイルシステムの販売。海洋データ利用プロジェクトの立案から事業展開のコンサルティング		
製品情報	みちびき海象ブイ(波高・潮流・水温・風をモニタリングできる IoT 観測プラットフォーム)、海洋観測用自動昇降システム、詳細海底地形作成システム、漁業資源管理システム		
将来構想	2027年に海外の海洋養殖施設にブイを試験導入、2029年に海外事業を本格化(2024年)		
公式 HP	https://boi.co.jp/		
関連 Web サイト等	調達額備考、将来構想(https://fundinno.com/projects/557)		

調達関連	
合計調達額(億円)	-
参考情報	FUNDINNOで「株式投資型クラウドファンディング」による資金調達を実施と記載(2024年6月)、FUNDINNO 案件の調達金額:21,879,000円
出資元	-

外部支援	
政府・大学等からの支援	-
大学等との共同研究	市村清新技術財団 第112回(令和5年度 第2次)助成先(新技術開発)

【国内】60. コースタルリンク株式会社

基本情報			
企業名	コースタルリンク株式会社		
企業名(英語)	Coastal Link Corp.		
創業	－	設立	2021年1月
資本金(億円)	0.165	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	海事・物流	技術	海上通信 PF
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)		
事業概要	海上デジタル通信インフラを提供		
製品情報	海上通信プラットフォーム「Coastal Link」		
将来構想	海外展開を視野に入れ実証実験に取り組む		
公式 HP	https://coastal.link/		
関連 Web サイト等	調達額備考、出資元 (https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000003.000084845.html)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	プレシード資金調達を実施(2022年10月)
出資元	DRONE FUND(VC)(2022年10月)

外部支援	
政府・大学等からの支援	総務省事業(令和7年度 地方枠)採択(2025年)
大学等との共同研究	－

【国内】61. 株式会社マリンナノファイバー

基本情報			
企業名	株式会社マリンナノファイバー		
企業名(英語)	Marine Nano-fiber		
創業	－	設立	2016年4月
資本金(億円)	0.2	時点	－
売上高(億円)	0.3	時点	2022年3月
従業員数(人)	－	時点	－
分野	材料	技術	海洋由来(カニ)材料開発
対応する課題	海洋バイオマスの利用		
事業概要	キチンナノファイバーの研究開発、製造・販売		
製品情報	KANI DANOMI:カニ殻由来のナノバイオスキンケア商品、Hand Gel η:ハンドケア、Body Gel η:ボディケア、マリンナノファイバー クリーム:スキンケア		
将来構想	－		
公式 HP	https://www.marine-nf.com/		
関連 Web サイト等	売上(https://www.chemipaz.com/wp-content/uploads/2022/11/fed905848e8b556b5efe21b37193ec6b.pdf)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	星光 PMC 株式会社(事業会社)の連結子会社化(2023年1月)

外部支援	
政府・大学等からの支援	鳥取県ビジネスプランコンテスト 2016「鳥取県ビジネスプラン大賞」受賞(2017年1月)、経済産業省 地域未来牽引企業に認定(2017年12月)
大学等との共同研究	－

【国内】62. オーシャンリペア株式会社

基本情報			
企業名	オーシャンリペア株式会社		
企業名(英語)	-		
創業	2024年2月	設立	-
資本金(億円)	0.06	時点	-
売上高(億円)	-	時点	-
従業員数(人)	-	時点	-
分野	環境保全	技術	磯焼け改善
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決		
事業概要	磯焼け原因の食害魚(イスズミ・アイゴ等)を原料にしたドッグフード「オーシャンハーベスト」を開発		
製品情報	オーシャンハーベスト(磯焼け原因の食害魚を用いたドッグフード)		
将来構想	100年後は今よりもっといい海を。		
公式 HP	https://www.oceanrepair.co.jp/		
関連 Web サイト等	政府・大学等からの支援実績、製品情報、将来構想 (https://note.com/oceanrepair_info/n/n661c983cac7a)		

調達関連	
合計調達額(億円)	-
参考情報	-
出資元	-

外部支援	
政府・大学等からの支援	ソーシャルプロダクツ・アワード 2025:ソーシャルプロダクツ賞(2025年3月27日)
大学等との共同研究	立命館大学の研究の一環として開始

【国内】63. 株式会社SIFO(旧 Fuel Efficiency)

基本情報			
企業名	株式会社SIFO(旧 Fuel Efficiency)		
企業名(英語)	-		
創業	-	設立	2017年7月
資本金(億円)	0.3845	時点	-
売上高(億円)	-	時点	-
従業員数(人)	-	時点	-
分野	環境保全	技術	環境配慮型エンジンオイル
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決		
事業概要	環境配慮型エンジンオイル「SMART OIL」の販売、ブルーフォーラム運営(2025年3月)		
製品情報	SMART OIL(環境配慮型エンジンオイル)		
将来構想	水産流通に関するトレーサビリティの強化、需要予測、ダイナミックプライシングの導入など、AIを活用した付加価値創造に取り組む(2025年3月)		
公式HP	https://www.fuel-e.co.jp/		
関連Webサイト等	調達額備考、政府・大学等からの支援実績(https://fundinno.com/projects/340)、出資元、事業概要、製品情報、将来構想(https://tdnet-pdf.kabutan.jp/20250319/140120250317595150.pdf)		

調達関連	
合計調達額(億円)	-
参考情報	FUNDINNO 調達:調達金額 7,500,000 円(環境配慮型エンジンオイル使用を参加条件とした独自の BtoB 水産物販売プラットフォームに対して)
出資元	株式会社ジャストプランニング(事業会社)3,000 株取得(発行総数の 8.2%)(2025年3月)

外部支援	
政府・大学等からの支援	-
大学等との共同研究	-

【国内】64. 株式会社 PocketPort

基本情報			
企業名	株式会社 PocketPort		
企業名(英語)	-		
創業	-	設立	2022年11月
資本金(億円)	-	時点	-
売上高(億円)	-	時点	-
従業員数(人)	-	時点	-
分野	レジャー	技術	クルージング
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)		
事業概要	眠っている船を観光資産へと昇華させたクルージング事業		
製品情報	BAYTIME BACANCE(三浦半島の地域資源を生かしたクルージングツアー、2024年5月)		
将来構想	日本に『ボートレジャー2.0』を		
公式 HP	https://www.pocketport.co.jp/		
関連 Web サイト等	-		

調達関連	
合計調達額(億円)	-
参考情報	-
出資元	-

外部支援	
政府・大学等からの支援	神奈川県ベンチャー支援拠点 SHIN みなとみらい利用メンバー採択
大学等との共同研究	-

【国内】65. THUNDERBIRDS 株式会社

基本情報			
企業名	THUNDERBIRDS 株式会社		
企業名(英語)	THUNDERBIRDS, Inc.		
創業	－	設立	2024年4月
資本金(億円)	－	時点	－
売上高(億円)	－	時点	－
従業員数(人)	－	時点	－
分野	海事・物流	技術	水上モビリティ
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)		
事業概要	海洋・エネルギー分野に特化した新価値創出コンサルティング、次世代EVモビリティ製造事業、港湾ゼロエミッション促進事業		
製品情報	－		
将来構想	《エネルギー × テクノロジー × コンテンツ》で、海洋をフィールドに新しい価値と事業をプロデュースする		
公式HP	https://thunderbirds.world/		
関連Webサイト等	－		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国内】66. 株式会社フーディソン

基本情報			
企業名	株式会社フーディソン		
企業名(英語)	Foodison, Inc.		
創業	－	設立	2013年4月
資本金(億円)	8.77662	時点	2025年3月期
売上高(億円)	68.66324	時点	2025年3月期
従業員数(人)	110	時点	2025年3月期
分野	水産・養殖	技術	生鮮流通サービス
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化		
事業概要	食品 E コマースサービスや個人向け鮮魚セレクトショップの運営		
製品情報	魚ポチ(飲食店向けの食品 E コマースサービス)、sakana bacca(個人向け鮮魚セレクトショップ)、フード人材バンク		
将来構想	ビジョン: 生鮮流通に新しい循環を		
公式 HP	https://foodison.jp/		
関連 Web サイト等	企業名、企業名(英語)従業員数、売上、資本金、調達額備考、設立日、事業概要、製品情報、将来構想(https://f.irbank.net/pdf/E38167/ir/S100W917.pdf)		

調達関連	
合計調達額(億円)	－
参考情報	－
出資元	－

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

B. 国外企業調査 基礎資料

国外の海洋関連スタートアップについて当該企業の属性や成長プロフィールを詳細調査しロングリストとして整理した。

詳細調査する海洋関連スタートアップは、スタートアップ企業のデータベースを用いて抽出・選定した。具体的には Crunchbase と StartupDB の 2 つのデータベースにおいて海洋関連のキーワード検索を行い抽出される企業をベースとして国外の企業調査は 93 社とした。

企業の属性や成長プロフィールを整理するため、企業ごとに以下の項目を詳細調査した。

【基本情報】

- 企業名
- 創業、設立
- 資本金、売上高
- 従業員数
- 分野、技術、対応する課題
- 事業概要
- 製品情報
- 将来構想
- 公式 HP

【調達情報】

- 合計調達額
- 出資元

【外部支援】

- 政府・大学等からの支援
- 大学等との共同研究

表 B-1 【国外】海洋スタートアップ企業一覧

No	企業名, 法人形態	課題	分野	技術	事業概要
1	Amogy, Inc.	海洋エネルギーの利用	エネルギー	アンモニア分解反応器	アンモニアによるクリーンエネルギー源に関する技術を開発
2	Ampeak Energy, Limited(旧 Simec Atlantis Energy)	海洋エネルギーの利用	エネルギー	発電機、蓄電池	持続可能なエネルギープロジェクト(再生可能エネルギー、蓄電、潮力発電)の開発、建設、運営
3	Anduril Industries, Inc.	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	安全保障	指揮統制 AI プラットフォーム、無人機(海洋ロボティクス含む)	AI・ロボティクス等で国家安全保障に係る高度な自律システムと防衛技術を構築
4	Aquaai, Corporation	海洋空間での作業の自動化・効率化	海洋観測	海洋ロボティクス、海洋データ分析プラットフォーム	水中インフラ・セキュリティ・環境観測に資する魚型の小型ロボットを開発
5	Aquabyte	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	養殖モニタリングシステム	コンピュータビジョンと AI を活用して養殖における魚の健康・成長、持続可能性についての洞察を提供
6	ARC marine	地球・海洋の環境問題解決	水産・養殖	プラスチックフリー・低炭素な人工魚礁や生物保護システムを設計・製造	Nature-Inclusive Design(自然共生型設計)のソリューションを設計・製造・設置・モニタリング
7	Atlantic Sapphire, ASA	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	循環型養殖システム	陸上養殖のアトランティックサーモン事業
8	Bedrock Ocean Exploration, PBC	海洋空間での作業の自動化・効率化	海洋観測観測	海洋ロボティクス、海洋データ分析プラットフォーム	地球物理探査と海底データ提供を垂直統合で行う
9	Bioceanor, SAS	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	細胞培養技術	水質予測・養殖等の運用最適化を支援するサービス
10	Bluefin Robotics	海洋空間での作業の自動化・効率化	安全保障、科学調査	海洋ロボティクス	防衛・商用・科学向け自律型無人水中ビークル(UUV)等を開発
11	BlueNalu, Inc.	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	培養シーフード	細胞培養シーフードの開発(魚細胞から直接生産)
12	BlueNav, SAS	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事・物流	電動船	小型ボートをハイブリッド電動化するための電動モーター及びアプリケーションを設計・開発
13	Captura, Corp.	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	CO2回収技術	高性能電気透析技術を用いた海水からの直接 CO2 回収

No	企業名, 法人形態	課題	分野	技術	事業概要
14	Carbon Ridge, Inc.	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事・物流	CO2回収技術	海運向けのオンボード CO2 回収 (OCCS)を提供
15	CargoKite, GmbH	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事・物流	小型風力貨物船	小型で自律した風力貨物船による低排出輸送
16	Chasing-Innovation Technology Co., LTD	海洋空間での作業の自動化・効率化	—	海洋ロボティクス	水中ドローン/水中ロボット等の R&D・生産・販売
17	Coral Vita	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	耐久性の高いサンゴ養殖技術	サンゴ礁修復(陸上で多様で強靱なサンゴを育成し海へ移植)
18	Desolenator	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	淡水化技術	太陽光を用いて海水・汽水を超純水へ変換
19	e1 Marine, LLC	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事・物流	(メタノールから)水素生成技術	メタノールを含むクリーンエネルギー技術(燃料電池)を提供し、水素生成製品に利用
20	Ebb Carbon	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	CO2回収技術	淡水化濃縮塩水を活用し、淡水創出と恒久的 CO2 除去を実現する電気化学技術の開発
21	EEL Energy, SAS	海洋エネルギーの利用	エネルギー	バイオミミクリー(生物模倣)技術を用いた潮流・河川発電技術	海流・河川の運動エネルギーを電力に変換する発電技術/発電機を開発
22	ePropulsion	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事・物流	電動船	Electric marine propulsion systems(船舶向け電動/ハイブリッド推進システム)を提供
23	everwave, GmbH	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	廃プラスチック回収	廃棄物収集船、バリア、清掃作業などによる河川のプラスチック廃棄物回収
24	E-Wave Technologies, LLC	海洋エネルギーの利用	エネルギー	波力発電技術	養殖インフラと統合して活用できるクリーンな波力発電システムを開発
25	Fathom Science, Inc.	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	—	海洋データ分析プラットフォーム	最先端のデータ分析・モデリング・予測技術で精密な海洋インテリジェンスを提供
26	Finless Foods, Inc.	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	細胞培養技術	細胞培養技術などで代替シーフード製品(マグロ)を開発
27	Forssea Robotics, SAS	海洋空間での作業の自動化・効率化	—	海洋ロボティクス	海中 ROV の設計・製造

No	企業名, 法人形態	課題	分野	技術	事業概要
28	Freightos, Limited	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事・物流	物流取引プラットフォーム	世界の貨物輸送の価格・予約等をデジタル化し、効率と透明性を高めるプラットフォームを提供
29	Geneinno	海洋空間での作業の自動化・効率化	海洋観測、レジャー	海洋ロボティクス	小型水中ドローンの製造・販売
30	Haishangxian	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	水産流通プラットフォーム	漁師と海産物の流通業者をつなぐプラットフォームを開発
31	HawkEye 360, Inc.	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	安全保障	衛星 RF 観測技術	衛星群による RF 計測で得られた洞察を提供(防衛、情報収集、国家安全保障)
32	i4sea, Inc.	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	気象海象予測技術、リスク評価技術	気象・海象のハイパーローカル予測と意思決定支援で、気候リスク管理を支援
33	Inalve, SAS	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	微細藻類生産技術	食品および飼料向けの微細藻類生産プロセスの開発
34	INNOVAFEED, SAS	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	昆虫由来の動物用飼料(タンパク質)製造	アメリカミズアブ(Hermetia illucens)由来の動物・植物向け栄養原料を生産(2022年09月)
35	IntelliReefs	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	人口サンゴ礁技術	ナノテク素材等を用いた人工リーフ/海洋インフラを設計し、劣化した海洋生態系の回復・強化を目指す
36	IADYS, SAS	海洋空間での作業の自動化・効率化	環境保全	海洋ロボティクス	水面の浮遊ごみや油の回収、水質パラメータ計測などのロボットソリューションを提供
37	Jaia Robotics, Inc.	海洋空間での作業の自動化・効率化	—	海洋ロボティクス	小型 AUV の開発を専門とする水中ロボット製造
38	Kelp Blue	海洋バイオマスの利用	水産・養殖	藻類栽培技術、バイオスティミュラント素材技術(海洋バイオ技術)	ジャイアントケルプを栽培し、農業・医薬品・繊維向け原料を生産
39	Kelpi(Kelp Industries, Ltd)	海洋バイオマスの利用	水産・養殖	バイオプラスチックコーティング(海洋バイオ)	海藻由来バイオプラスチックの開発
40	Liquid Robotics, Inc.	海洋空間での作業の自動化・効率化	海洋観測、安全保障	海洋ロボティクス	海洋モニタリング用の自律型 USV (Wave Glider)を開発・製造

No	企業名, 法人形態	課題	分野	技術	事業概要
41	Loliware, Inc.	海洋バイオマスの利用	水産・養殖	海藻由来樹脂製造技術(海洋バイオ)	海藻由来プラスチックの開発
42	Marinomed Biotech, AG	海洋バイオマスの利用	水産・養殖	治療法	ウイルス学および免疫学の適応症に対する革新的な治療法の開発
43	Mocean Energy, Ltd	海洋エネルギーの利用	エネルギー	洋上電力システム	波、太陽光、蓄電技術から設計された洋上電力システムの開発
44	MonitorFish, GmbH	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	AI、養殖モニタリング	養殖向けのAIを活用した画像認識ソフトウェアの開発
45	NEMOS, GmbH	海洋エネルギーの利用	エネルギー	波力発電技術	特許取得のNEMOS技術(ファイバー複合材+エラストマー)に基づく駆動系部品の開発
46	Neptune Robotics	海洋空間での作業の自動化・効率化	海事・物流	海洋ロボティクス	ROV等のロボットを用いた船体清掃・船体検査
47	Nordic SeaFarm, AB	海洋バイオマスの利用	水産・養殖	藻類栽培技術、素材技術(海洋バイオ技術)	欧州で海藻の養殖。海藻をバイオマテリアルとしても活用。
48	Notilo Plus, SAS	海洋空間での作業の自動化・効率化	—	海洋ロボティクス	水中データ収集用の水中カメラやROVを開発、AIデータ解析プラットフォームの提供
49	Notpla, Limited	海洋バイオマスの利用	水産・養殖	海藻ベース素材(海洋バイオ技術)	海藻や植物から作られた再生型包装素材を開発
50	Ocean Infinity	海洋空間での作業の自動化・効率化	海洋観測	海洋ロボティクス	ロボティクスによる大規模な海底データ取得等
51	OceanAlpha Group, Ltd.	海洋空間での作業の自動化・効率化	海洋観測、安全保障	海洋ロボティクス	海洋調査や安全保障用の無人水上船舶(USV)の開発
52	OceanMind, Limited	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	—	衛星、AI	衛星・AI・専門知見により、海洋保護のための独立データインテリジェンスを提供
53	Oceanworks, Inc.	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	材料	再資源化(PCR)樹脂の設計・開発、PCR樹脂を再生プラスチック原料として供給
54	Ogyre	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	海洋プラスチック回収	Fishing for Litter等の活動として、漁業中に回収された海洋ごみ(主にプラスチック)を回収・再循環

No	企業名, 法人形態	課題	分野	技術	事業概要
55	Open Ocean Robotics	海洋空間での作業の自動化・効率化	—	海洋ロボティクス	太陽光発電を用いた無人水上船(USV)による遠隔海洋データ収集
56	Shaanxi ORCA Electronic Technology Co., Ltd. (ORCAUBOAT)	海洋空間での作業の自動化・効率化	—	海洋ロボティクス	水面無人技術に特化し、水面清掃ロボットや自動運転小型ボートを展開
57	Origin by Ocean, Oy	海洋バイオマスの利用	水産・養殖	海洋バイオ	海洋で過剰成長した藻を活用したバイオベース製品の開発
58	Pelagic Data Systems, Inc.	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	データ分析	小規模漁船向けの船舶モニタリングとデータ分析(太陽光発電センサーを活用)
59	PlanBlue, GmbH	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	海洋観測	海洋データ分析プラットフォーム、AI	ROV、AUV、USV、ダイバー操作プラットフォームを活用した海底マッピングとAI解析
60	QYSEA Technology Co., Ltd.	海洋空間での作業の自動化・効率化	—	海洋ロボティクス	水中 ROV のハードウェアとソフトウェアの開発・製造・販売
61	RanMarine Technology, B.V.	海洋空間での作業の自動化・効率化	海洋保全	海洋ロボティクス	浮遊廃棄物除去のための水上ドローン・ASVの開発
62	ROBOSEA	海洋空間での作業の自動化・効率化	—	海洋ロボティクス	産業・教育向けの ROV の開発、一般消費者向けの水中スクーター等の製造
63	rrreefs, AG	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	人口サンゴ礁技術	劣化したサンゴ礁を 3D プリントモジュラーシステムを用いて再建・再生
64	SafeWaters.AI, Inc.	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	—	データ分析	サメのリスク予測、サーフレポート、水中視界や潮汐チャートを提供するアプリを展開
65	Saildrone, Inc.	海洋空間での作業の自動化・効率化	海洋観測、安全保障	海洋ロボティクス	完全自律型 USV を用いた海洋状況把握(MDA)
66	Samudra Oceans, Limited	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	海洋ロボティクス、養殖モニタリング	海洋ロボティクスと AI 解析を活用し、海藻養殖向けのモニタリング・運用最適化システムを構築
67	Scape Carbon, Inc.	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	CO2 固定技術	炭素除去鉱物と海水を用いたモジュールシステムによる CO2 貯留・有用金属の回収
68	Sea Forest, Limited	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	家畜用飼料添加物	科学的知見に基づき、家畜由来メタン排出の大幅削減を通じて気候変動の緩和を目指す

No	企業名, 法人形態	課題	分野	技術	事業概要
69	SeaBubbles, SAS	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事・物流	電動・水中翼付ボート	旅客輸送用の小型ボートの開発
70	Seafields Solutions, Ltd.	海洋バイオマスの利用	環境保全	CO2 固定、バイオマス活用	海藻(サルガッサム)を CO2 吸収やバイオマスとして活用
71	Searoutes, SAS	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事・物流	海事排出 CO2 の可視化	海上ルーティングや CO2 排出量算定等のデータ API を提供
72	Seaturns, SAS	海洋エネルギーの利用	エネルギー	波力発電技術	波エネルギーを回収する技術(wave energy converter)
73	SEAWATER Cubes, GmbH	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	閉鎖型循環養殖システム	コンテナサイズの閉鎖型循環養殖システム(海水魚向け)の開発
74	Shiok Meats Pte. Ltd.	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	細胞培養	細胞培養によるシーフード(甲殻類)の生産
75	SINN Power, GmbH	海洋エネルギーの利用	エネルギー	波力発電技術	浮体型太陽光発電技術の開発
76	SmartCatch, Inc.	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	IoT、モニタリング	漁業事業者向けに、網内の映像/センサー等で操業を支援(2022年7月)
77	Sofar Ocean Technologies, Inc.	海洋空間の情報拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	海洋観測	観測ブイ	小型のブイにより波、風、海面温度、気圧データをリアルタイムで収集し、海洋気象データを提供
78	SolarDuck, B.V.	海洋エネルギーの利用	エネルギー	太陽光発電技術	海上の太陽光発電の開発
79	SOS Carbon	海洋バイオマスの利用	水産・養殖	海藻回収技術	カリブ海の大型海藻(サルガッサム)を回収し、バイオマス利用
80	Spira, Inc.	海洋バイオマスの利用	水産・養殖	顔料開発	カーボンネガティブな微細藻類を活用し、食品に安全な顔料を開発
81	StormGeo, AS	海洋空間の情報拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	海事・物流、エネルギー	気象影響評価	海運、エネルギー、気象の影響を受ける産業向けに先進的な気象インテリジェンスおよび意思決定支援ソリューションを提供
82	SWITCH Maritime, LLC	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事・物流	電気推進船	バッテリー/水素燃料電池を活用したゼロエミッション船舶を建造・リース
83	Symbrosia, Inc.	海洋バイオマスの利用	水産・養殖	飼料添加物開発	紅藻由来の飼料添加剤を開発

No	企業名, 法人形態	課題	分野	技術	事業概要
84	TCarta Marine, LLC	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	-	データ分析	衛星由来の海域データやリモートセンシングを用いた内陸・沿岸・沖合のマッピングデータやソリューションの提供
85	Terradepth, Inc.	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	エネルギー、安全保障	海洋データ収集・分析・プラットフォーム	AUV とクラウドデータプラットフォームを組み合わせ、防衛、エネルギー、海事産業向けに海洋インテリジェンスを提供
86	The Ocean Cleanup	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	海洋プラスチック回収	海のプラスチックを除去する技術を開発・拡大
87	The Reef Company, Limitada	地球・海洋の環境問題解決	環境保全	人工リーフ開発	サンゴ礁を再生するための人工リーフを開発
88	north.io.(旧 TrueOcean)	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	-	クラウド、AI、データ分析	クラウド/AI を活用した海洋センサーデータ(Big Data)の処理・可視化・分析(TrueOcean 時代)
89	Unleash Future Boats, GmbH	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)	海事・物流	自律・低環境負荷ボート	燃料電池とグリーン水素を搭載した電動・自動運転ボートの開発
90	UNSEENLABS, SAS	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	安全保障	衛星 RF 観測技術	船舶の RF 信号を検知・測位し、dark vessels を監視する
91	Waterhaul	地球・海洋の環境問題解決	水産・養殖	漁網のリサイクル技術	ゴーストギア(廃棄された漁具)問題に対する取り組みとして、海の有害プラスチックをアイウェア等へ転換
92	Wildtype, Inc.	水産養殖の効率化・高付加価値化	水産・養殖	培養シーフード	細胞培養によるシーフードの養殖生産
93	Windward, Ltd.	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)	海事・物流、安全保障	海洋データ分析プラットフォーム	海事領域(防衛や貿易)向け AI プラットフォームを提供

【国外】1. Amogy, Inc.

基本情報				
企業名	Amogy, Inc.			
所在国	USA			
創業	2020年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	エネルギー		技術	アンモニア分解反応器
対応する課題	海洋エネルギーの利用			
事業概要	アンモニアによるクリーンエネルギー源に関する技術を開発			
製品情報	AMMDrive システム(アンモニアを用いたカーボンフリー電源システム)			
将来構想	ネットゼロ(カーボンフリー)にむけたアンモニア技術の活用			
公式 HP	https://amogy.co/			
関連 Web サイト等	創業(https://www.turbomachinerymag.com/view/aramco-sv-investment-leads-56m-funding-round-for-amogy-s-ammonia-tech)			

調達関連			
合計調達額	315,000,000	通貨	USD
参考情報	創業～2025年11月		
出資元	Amazon, SK, Saudi Aramco		

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】2. Ampeak Energy, Limited(旧 Simec Atlantis Energy)

基本情報					
企業名	Ampeak Energy, Limited(旧 Simec Atlantis Energy)				
所在国	Singapore				
創業	-			設立	-
資本金	201,496,000	通貨	GBP	時点	2024年12月
売上高	14,400,000	通貨	GBP	時点	2024年
従業員数(人)	12			時点	2024年
分野	エネルギー			技術	発電機、蓄電池
対応する課題	海洋エネルギーの利用				
事業概要	持続可能なエネルギープロジェクト(再生可能エネルギー、蓄電、潮力発電)の開発、建設、運営				
製品情報	蓄電プロジェクト(例:AW1,240MWh)、潮力発電プロジェクト(MeyGen)				
将来構想	2035年までに、有力な独立発電事業者(IPP)となり、1,800MWhの蓄電池などを開発・所有・運営する(2024年)				
公式HP	https://ampeak.energy/				
関連Webサイト等	所在国、売上、資本金、将来構想(https://www.rns-pdf.londonstockexchange.com/rns/85790_1-2025-6-29.pdf)				

調達関連			
合計調達額	-	通貨	-
参考情報	-		
出資元	-		

外部支援	
政府・大学等からの支援	-
大学等との共同研究	-

【国外】3. Anduril Industries, Inc.

基本情報				
企業名	Anduril Industries, Inc.			
所在国	USA			
創業	2017年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	
分野	安全保障		技術	指揮統制 AI プラットフォーム、無人機(海洋ロボティクス含む)
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)			
事業概要	AI・ロボティクス等で国家安全保障に係る高度な自律システムと防衛技術を構築			
製品情報	Lattice for Mission Autonomy(協同自律タスク用ソフトウェア)			
将来構想	—			
公式 HP	https://www.anduril.com/			
関連 Web サイト等	—			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	米国国防総省の Defense Innovation Unit の協働任務自律ソフトウェアの提供会社に選定
大学等との共同研究	—

【国外】4. Aquaai, Corporation

基本情報				
企業名	Aquaai, Corporation			
所在国	USA			
創業	—		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	海洋観測		技術	海洋ロボティクス、 海洋データ分析プラットフォーム
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化			
事業概要	水中インフラ・セキュリティ・環境観測に資する魚型の小型ロボットを開発			
製品情報	Fish-as-a-Service(魚型の水中観測ロボットとデータ管理システムを提供)			
将来構想	—			
公式 HP	https://aquaai.com			
関連 Web サイト等	—			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	Innovation Norway grantee 2020、European Commission's Seal of Excellence 2020 等
大学等との共同研究	—

【国外】5. Aquabyte

基本情報				
企業名	Aquabyte			
所在国	USA			
創業	2017年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	50		時点	2022年2月
分野	水産・養殖		技術	養殖モニタリングシステム
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化			
事業概要	コンピュータビジョンと AI を活用して養殖における魚の健康・成長、持続可能性についての洞察を提供			
製品情報	Aquabyte Hammerhead camera(養殖場向け AI 水中カメラ)			
将来構想	水産養殖における包括的で自律的な意思決定支援			
公式 HP	https://aquabyte.ai			
関連 Web サイト等	—			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	シリーズ B では USD25,000,000			
出資元	Vitruvian Partners、SoftBank Ventures Asia、The Nature Conservancy、Westerly Winds、New Enterprise Associates、Costanoa Ventures、ArcTern Ventures、Alliance Venture、Struck Capital			

外部支援	
政府・大学等からの支援	Innovation Norway(NOK8,000,000)
大学等との共同研究	—

【国外】6. ARC marine

基本情報				
企業名	ARC marine			
所在国	United Kingdom			
創業	—		設立	2015
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—			時点
分野	水産・養殖		技術	プラスチックフリー・低炭素な人工魚礁や生物保護システムを設計・製造
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決			
事業概要	Nature-Inclusive Design(自然共生型設計)のソリューションを設計・製造・設置・モニタリング			
製品情報	Reef wall/Reef mat/Reef cubes(生物多様性の成長や海洋生物の増加のための人工モジュール)			
将来構想	持続可能な海洋環境の構築を大規模に推進する			
公式 HP	https://arcmarine.co.uk			
関連 Web サイト等	合計調達額、調達額備考、出資元(https://www.thefsegroupp.com/news/award-winning-marine-conservation-business-secures-ciosif-investment)、設立日(https://find-and-update.company-information.service.gov.uk/company/09640974)			

調達関連				
合計調達額	1,000,000	通貨	GBP	
参考情報	200万ポンドを超える大規模な資金調達ラウンドの一部			
出資元	FSE Group			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】7. Atlantic Sapphire, ASA

基本情報					
企業名	Atlantic Sapphire, ASA				
所在国	Norway				
創業	2010年		設立	-	
資本金	38,110,000	通貨	USD	時点	2025年6月
売上高	22,819,000	通貨	USD	時点	2024年12月
従業員数(人)	160		時点	2023年12月	
分野	水産・養殖		技術	循環型養殖システム	
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化				
事業概要	陸上養殖のアトランティックサーモン事業				
製品情報	Bluehouse facility(サーモンの生産技術/施設)				
将来構想	Miami Bluehouse の生産を年産最大 220,000 metric tons へ拡張する(2023年)				
公式 HP	https://atlanticsapphire.com/				
関連 Web サイト等	-				

調達関連			
合計調達額	-	通貨	-
参考情報	私募 USD35,000,000(2024年2月)、私募 USD60,000,000(2024年10月)		
出資元	NORDLAKS HOLDING AS、MORGAN STANLEY & CO. LLC、CITIGROUP GLOBAL MARKETS INC.、STRAWBERRY CAPITAL AS		

外部支援	
政府・大学等からの支援	EKF(デンマーク輸出信用機関)の保証付きで DNB が債務融資(2019年)、European Small and Mid-Cap Awards『Star of Innovation』受賞(2019年)
大学等との共同研究	-

【国外】8. Bedrock Ocean Exploration, PBC

基本情報				
企業名	Bedrock Ocean Exploration, PBC			
所在国	-			
創業	-		設立	-
資本金	-	通貨	-	時点
売上高	-	通貨	-	時点
従業員数(人)	-		時点	-
分野	海洋観測観測		技術	海洋ロボティクス、 海洋データ分析プラットフォーム
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化			
事業概要	地球物理探査と海底データ提供を垂直統合で行う			
製品情報	Mosaic(海底データの取得から保管・管理までを一元化するクラウド型データ管理ツール)			
将来構想	世界の海を無料で公開し、現在の最良の公開地図より 50 倍詳細な地図を提供すること			
公式 HP	https://www.bedrockocean.com			
関連 Web サイト等	-			

調達関連				
合計調達額	-	通貨	-	
参考情報	Seed 期の累計:USD8,000,000			
出資元	Eniac Ventures(VC)、Primary Venture Partners(VC)、Quiet Capital(VC)、R7 (投資家)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	Scripps Institution of Oceanography(UC San Diego)、UNH CCOM など(パートナーとして記載)
大学等との共同研究	-

【国外】9. Bioceanor, SAS

基本情報					
企業名	Bioceanor, SAS				
所在国	France				
創業	2018年			設立	2018年
資本金	70,916	通貨	€	時点	—
売上高	—	通貨	—	時点	—
従業員数(人)	19			時点	2022年
分野	水産・養殖			技術	細胞培養技術
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化				
事業概要	水質予測・養殖等の運用最適化を支援するサービス				
製品情報	i-plage(沿岸水域における細菌汚染に対処するための意思決定ツール)				
将来構想	展開を継続するだけでなく、既存ユーザーのニーズ表明を踏まえてサービス提供内容を拡充していくこと(2025年)				
公式HP	https://www.bioceanor.com				
関連Webサイト等	従業員数、設立(https://www.pappers.fr/entreprise/bioceanor-834336570)、創業(https://api-avis-situation-sirene.insee.fr/identification/pdf/83433657000025)				

調達関連					
合計調達額	—	通貨	—		
参考情報	Go Capital(€2,000,000、2025年2月)				
出資元	The Yield Lab、Caisse d'Epargne Côte d'Azur、Ifremer、Region sud invest、Inventures				

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	ADEME(フランス環境エネルギー管理庁)、PREMICEプロジェクト

【国外】10. Bluefin Robotics

基本情報				
企業名	Bluefin Robotics			
所在国	USA			
創業	—		設立	1997年
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	100		時点	2012年11月
分野	安全保障、科学調査		技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化			
事業概要	防衛・商用・科学向け自律型無人水中ビークル(UUV)等を開発			
製品情報	Bluefin-9(小型 UUV)、Bluefin-12(中型 UUV)、Bluefin-12(高エネルギー容量を有し深層や極地利用に適した UUV)			
将来構想	—			
公式 HP	https://gdmissionsystems.com/underwater-vehicles/bluefin-robotics			
関連 Web サイト等	出資元(https://www.gd.com/Articles/2016/02/22/general-dynamics-mission-systems-acquires-bluefin-robotics)			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	General Dynamics Mission Systems に買収されている(2016年)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】11. BlueNalu, Inc.

基本情報				
企業名	BlueNalu, Inc.			
所在国	USA			
創業	2018年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	
分野	水産・養殖		技術	培養シーフード
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化			
事業概要	細胞培養シーフードの開発(魚細胞から直接生産)			
製品情報	Cell-Cultivated Bluefin Tuna Toro(細胞培養クロマグロ・トロ)			
将来構想	米国のプレミアム寿司・高級店から商業化、主要地域へ国際展開(2025年12月)			
公式HP	https://www.bluenalu.com			
関連Webサイト等	—			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	USD11,000,000(Agronomics, Siddhi Capital, and Lewis & Clark AgriFood 他、2025年12月)			
出資元	Agronomics, Siddhi Capital, and Lewis & Clark AgriFood、他40の投資家			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	Rutgers University(商品ラベルの名称について共同研究)

【国外】12. BlueNav, SAS

基本情報				
企業名	BlueNav, SAS			
所在国	France			
創業	—		設立	2020年
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	32		時点	
分野	海事・物流		技術	電動船
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)			
事業概要	小型ボートをハイブリッド電動化するための電動モーター及びアプリケーションを設計・開発			
製品情報	BlueSpin(電動推進モーター)、BlueNav アプリ(電動モーターと連携したナビゲーションアプリ)			
将来構想	あらゆる種類のボートをハイブリッド電動船に改造できるように電動エンジンの開発に注力			
公式 HP	https://bluenav.fr			
関連 Web サイト等	所在国、設立日(https://annuaire-entreprises.data.gouv.fr/entreprise/bluenav-881583850)			

調達関連			
合計調達額	1,300,000	通貨	€
参考情報	シード(2022年)		
出資元	SWEN Blue Ocean(VC)主導、ARDEV、DeepIE Ventures(VC)		

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】13. Captura, Corp.

基本情報					
企業名	Captura, Corp.				
所在国	USA				
創業	2021年			設立	—
資本金	—	通貨	—	時点	—
売上高	—	通貨	—	時点	—
従業員数(人)	—			時点	—
分野	環境保全			技術	CO2回収技術
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決				
事業概要	高性能電気透析技術を用いた海水からの直接 CO2 回収				
製品情報	Direct Ocean Capture system(海水から CO2 を回収するシステム)				
将来構想	長期的には、洋上再生可能エネルギーで駆動されるメガトン規模の単独型 Captura プラットフォームを構想				
公式 HP	https://capturacorp.com/				
関連 Web サイト等	出資元、大学からの支援(https://www.equinor.com/news/ev/equinor-ventures-invests-in-captura)				

調達関連			
合計調達額	45,300,000	通貨	USD
参考情報	シリーズ A の累計額(2024年4月)		
出資元	National Grid Partners、Japan Airlines Innovation Fund/Translink Capital、Equinor Ventures 主導(Aramco Ventures、Future Planet Capital、Hitachi Ventures、mTerra Ventures)		

外部支援	
政府・大学等からの支援	the California Institute of Technology (Equinor Ventures 主導の投資に参画)
大学等との共同研究	the California Institute of Technology 発

【国外】14. Carbon Ridge, Inc.

基本情報					
企業名	Carbon Ridge, Inc.				
所在国	USA				
創業	—		設立	—	
資本金	—	通貨	—	時点	—
売上高	—	通貨	—	時点	—
従業員数(人)	—		時点	—	
分野	海事・物流		技術	CO2回収技術	
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)				
事業概要	海運向けのオンボード CO2 回収(OCCS)を提供				
製品情報	Onboard Carbon Capture & Storage (OCCS):船舶排ガスから CO2 等を分離				
将来構想	商用化・実証を前進(2024 年 10 月)				
公式 HP	https://www.carbonridge.com				
関連 Web サイト等	合計調達額、調達額備考、出資元、将来構想 (https://www.businesswire.com/news/home/20241022485385/en/Carbon-Ridge-Closes-%249.5M-Investment-to-Accelerate-Decarbonization-of-the-Maritime-Shipping-Industry)				

調達関連				
合計調達額	15,500,000	通貨	USD	
参考情報	2024 年の \$9.5M ラウンドで累計 \$15.5M(2024 年 10 月)			
出資元	Crosscut Ventures(VC)、Western Technology Investment (WTI)(投資会社)ほか(2024 年 10 月)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】15. CargoKite, GmbH

基本情報				
企業名	CargoKite, GmbH			
所在国	Germany			
創業	2022 年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	海事・物流		技術	小型風力貨物船
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)			
事業概要	小型で自律した風力貨物船による低排出輸送			
製品情報	autonomous, kite-propelled cargo ship(自律型風推進貨物船)			
将来構想	2024 年までにパイロット貨物船を運航し、2027 年には量産へと拡大			
公式 HP	https://cargokite.com			
関連 Web サイト等	製品情報、将来構想(https://www.esa-bic.de/startup/cargokite/)			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	the Technical University of Munich 発

【国外】16. Chasing-Innovation Technology Co., LTD

基本情報				
企業名	Chasing-Innovation Technology Co., LTD			
所在国	China			
創業	2016年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	300		時点	—
分野	—		技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化			
事業概要	水中ドローン/水中ロボット等の R&D・生産・販売			
製品情報	Underwater Drones(カメラ付き ROV)、Fish Finders、Pool Cleaners			
将来構想	—			
公式 HP	https://www.chasing.com			
関連 Web サイト等	—			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】17. Coral Vita

基本情報					
企業名	Coral Vita				
所在国	USA				
創業	2015 年			設立	—
資本金	—	通貨	—	時点	—
売上高	8,000,000	通貨	USD	時点	2025 年
従業員数(人)	—			時点	—
分野	環境保全			技術	耐久性の高いサンゴ養殖技術
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決				
事業概要	サンゴ礁修復(陸上で多様で強靱なサンゴを育成し海へ移植)				
製品情報	—				
将来構想	—				
公式 HP	https://coralvita.co				
関連 Web サイト等	売上、調達(https://www.buildersvision.com/2025/08/08/how-builders-vision-unlocked-8-million-for-coral-vita-to-scale-coral-reef-restoration/)、 出資元・創業(https://www.prweb.com/releases/coral-vita-raises-8-million-in-series-a-funding-to-scale-coral-reef-restoration-globally-302473966.html)				

調達関連			
合計調達額	8,000,000	通貨	USD
参考情報	シリーズ A(2025 年時点)		
出資元	Builders Vision 主導(Katapult Ocean, iAlumbra, BDT & MSD, 2050, Rypples, Colorado Coral, Rising Tide, Aureolis Ventures, Wilson Sonsini, Kate James, Mariano Battan, Olavo Mutarelli, Jim Salem, Christian Nielsen)		

外部支援	
政府・大学等からの支援	Prince's William's Revive Our Oceans Earthshot Prize
大学等との共同研究	Yale School of the Environment 発

【国外】18. Desolenator

基本情報				
企業名	Desolenator			
所在国	United Kingdom			
創業	—		設立	2014年
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	環境保全		技術	淡水化技術
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決			
事業概要	太陽光を用いて海水・汽水を超純水へ変換			
製品情報	Circular solar thermal desalination system:40m3/h 規模の超純水製造システム			
将来構想	—			
公式 HP	https://www.desolenator.com/			
関連 Web サイト等	所在国、設立日(https://find-and-update.company-information.service.gov.uk/company/09134977)			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】19. e1 Marine, LLC

基本情報					
企業名	e1 Marine, LLC				
所在国	USA				
創業	－		設立	－	
資本金	－	通貨	－	時点	－
売上高	－	通貨	－	時点	－
従業員数(人)	－		時点	－	
分野	海事・物流		技術	(メタノールから)水素生成技術	
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)				
事業概要	メタノールを含むクリーンエネルギー技術(燃料電池)を提供し、水素生成製品に利用				
製品情報	Marine Hydrogen Generator(船舶向け水素発生装置)				
将来構想	－				
公式 HP	https://www.e1marine.com/				
関連 Web サイト等	出資元(https://www.prnewswire.com/news-releases/maritime-partners-acquires-e1-marine-paving-the-way-for-hydrogen-powered-maritime-solutions-302186220.html)				

調達関連				
合計調達額	－	通貨	－	
参考情報	－			
出資元	Maritime Partners の子会社化(2024 年)、Element 1			

外部支援	
政府・大学等からの支援	California Climate Investments (South Coast AQMD and CARB)
大学等との共同研究	－

【国外】20. Ebb Carbon

基本情報					
企業名	Ebb Carbon				
所在国	-				
創業	-		設立	-	
資本金	-	通貨	-	時点	-
売上高	-	通貨	-	時点	-
従業員数(人)	-		時点	-	
分野	環境保全		技術	CO2回収技術	
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決				
事業概要	淡水化濃縮塩水を活用し、淡水創出と恒久的 CO2 除去を実現する電気化学技術の開発				
製品情報	-				
将来構想	世界最大の淡水化事業者であるサウジ水道局とのパートナーシップにより、淡水化・炭素除去に注力(2026年2月)				
公式 HP	https://www.ebbcarbon.com				
関連 Web サイト等	-				

調達関連			
合計調達額	20,000,000	通貨	USD
参考情報	Series A		
出資元	Prelude Ventures(VC)、Evok Innovations(VC)、Congruent Ventures(VC)、Incite(投資家/財団系)ほか		

外部支援	
政府・大学等からの支援	U.S. DOE Pacific Northwest National Laboratory (PNNL)での複数年デモ等
大学等との共同研究	-

【国外】21. EEL Energy, SAS

基本情報					
企業名	EEL Energy, SAS				
所在国	France				
創業	2011年			設立	2011年
資本金	800,000	通貨	€	時点	—
売上高	—	通貨	—	時点	—
従業員数(人)	9			時点	2022年
分野	エネルギー			技術	バイオミミクリー(生物模倣)技術を用いた潮流・河川発電技術
対応する課題	海洋エネルギーの利用				
事業概要	海流・河川の運動エネルギーを電力に変換する発電技術/発電機を開発				
製品情報	Marine Tidal Generator、River Generator(海流、河川による発電システム)				
将来構想	2026年に試験用に用いられる予定の1MWの潮汐装置(500kW発電機2基を備えた構造物)を準備中				
公式HP	https://www.eel-energy.fr				
関連Webサイト等	従業員数、資本金(https://www.pappers.fr/entreprise/eel-energy-537565111)				

調達関連					
合計調達額	—	通貨	—		
参考情報	—				
出資元	—				

外部支援	
政府・大学等からの支援	EU, European Regional Development Fund(ERDF)が共同出資
大学等との共同研究	—

【国外】22. ePropulsion

基本情報				
企業名	EPropulsion			
所在国	China			
創業	2012年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	海事・物流		技術	電動船
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)			
事業概要	Electric marine propulsion systems(船舶向け電動/ハイブリッド推進システム)を提供			
製品情報	Spirit series(1kW)、Navy series(3-6kW)、X-Series(12-40kW)、I-Series、H-Series、Pod Drive、eLite、Battery packs(E/G-Series)(2025年)			
将来構想	電動ボートの普及が今後数年で加速すると見込み、変革を進める			
公式 HP	https://www.epropulsion.com			
関連 Web サイト等	—			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	HKUST で設立(大学環境でのインキュベーションとして記載)(2012年)
大学等との共同研究	—

【国外】23. everwave, GmbH

基本情報				
企業名	everwave, GmbH			
所在国	Germany			
創業	2018年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	150		時点	—
分野	環境保全		技術	廃プラスチック回収
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決			
事業概要	廃棄物収集船、バリア、清掃作業などによる河川のプラスチック廃棄物回収			
製品情報	—			
将来構想	国際プロジェクトの拡大、東南アジアでの新拠点を計画(2025年8月)			
公式HP	https://everwave.de			
関連Webサイト等	—			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	成長資金調達(growth financing)完了(2025年8月)			
出資元	Viessmann Generations Group, KSK-Wagniskapital, SistaAct, European Social Innovation and Impact Fund			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】24. E-Wave Technologies, LLC

基本情報				
企業名	E-Wave Technologies, LLC			
所在国	USA			
創業	—		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	エネルギー		技術	波力発電技術
対応する課題	海洋エネルギーの利用			
事業概要	養殖インフラと統合して活用できるクリーンな波力発電システムを開発			
製品情報	Wave Energy Converter(波力発電システム)			
将来構想	—			
公式 HP	https://ewavetech.com/			
関連 Web サイト等	政府・大学等からの支援(https://www.energy.gov/cmei/water/articles/wpto-announces-44-million-phase-i-small-business-innovation-projects)、大学との共同研究(https://www.sbir.gov/portfolio/1656205)			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	DOE WPTO Phase I(STTR)採択(USD200,000、2020 年)
大学等との共同研究	Virginia Tech と共同開発(波エネルギー変換器)(2020 年 5 月)

【国外】25. Fathom Science, Inc.

基本情報				
企業名	Fathom Science, Inc.			
所在国	USA			
創業	—		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	—		技術	海洋データ分析プラットフォーム
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)			
事業概要	最先端のデータ分析・モデリング・予測技術で精密な海洋インテリジェンスを提供			
製品情報	ARMS(海洋と気象の自動再配置モデリングシステム)、OASIS(沖合プラットフォーム向けの超高解像度の環境予測)、FishCast・WhaleCast(釣り・クジラ遭遇の予報)			
将来構想	グローバルなブルーエコノミーの発展を推進する技術リーダー、ソリューションプロバイダーとなることを目指す			
公式 HP	https://fathomscience.com			
関連 Web サイト等	政府・大学等からの支援(https://www.sbir.gov/awards/201849)、大学との共同研究(https://ncseagrant.ncsu.edu/nc-sea-grant-and-fathom-science-launch-joint-marine-debris-tracking-and-removal-initiative-funded-by-noaa/)			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	DOE(米国エネルギー省)、SBIR Award(USD200,000、2023年)
大学等との共同研究	North Carolina State University 発、NASA funding(DriftCast)

【国外】26. Finless Foods, Inc.

基本情報				
企業名	Finless Foods, Inc.			
所在国	USA			
創業	2017年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	水産・養殖		技術	細胞培養技術
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化			
事業概要	細胞培養技術などで代替シーフード製品(マグロ)を開発			
製品情報	細胞培養したマグロ肉			
将来構想	長期的な焦点として、細胞培養シーフードを市場投入することを目指す。			
公式 HP	https://finlessfoods.com			
関連 Web サイト等	調達額、出資元(https://thefishsite.com/articles/finless-foods-raises-34-million)			

調達関連			
合計調達額	48,000,000	通貨	USD
参考情報	シリーズ B までの累計(2022年3月時点)、シリーズ B は USD34,000,000		
出資元	Hanwha Solutions(CVC)、Dainichi Corp(事業会社)、At One Ventures(VC)、Olive Tree Capital(VC)		

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】27. Forssea Robotics, SAS

基本情報					
企業名	Forssea Robotics, SAS				
所在国	France				
創業	2016年			設立	2016年
資本金	43,208	通貨	€	時点	—
売上高	—	通貨	—	時点	—
従業員数(人)	49			時点	2023年
分野	—			技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化				
事業概要	海中 ROV の設計・製造				
製品情報	ARGOS ROV(全電動の小型 ROV)、ROV 用のプラットフォーム				
将来構想	—				
公式 HP	https://forssea-robotics.fr				
関連 Web サイト等	従業員数、創業、資本金(https://annuaire-entreprises.data.gouv.fr/entreprise/forssea-robotics-820481299)				

調達関連					
合計調達額	—	通貨	—		
参考情報	—				
出資元	—				

外部支援	
政府・大学等からの支援	Ifremer(フランス国立海洋開発研究所)が出資
大学等との共同研究	—

【国外】28. Freightos, Limited

基本情報					
企業名	Freightos, Limited				
所在国	Israel				
創業	2012		設立	2012年	
資本金	－	通貨	－	時点	－
売上高	23,785,000	通貨	USD	時点	2024年12月
従業員数(人)	378		時点	2024年12月	
分野	海事・物流		技術	物流取引プラットフォーム	
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)				
事業概要	世界の貨物輸送の価格・予約等をデジタル化し、効率と透明性を高めるプラットフォームを提供				
製品情報	Freightos Enterprise、Freightos Marketplace、WebCargo、Clearit 等(貨物の価格設定や予約などを管理できるプラットフォーム)				
将来構想	貨物業界のオフライン中心を変え、デジタル化で効率化・透明化を進める				
公式 HP	https://www.freightos.com/				
関連 Web サイト等	企業名、法人形態、所在国、従業員数、売上、創業日、設立日 (https://capedge.com/filing/1927719/0001410578-25-000425/CRGO-20F-2024FY)				

調達関連					
合計調達額	－	通貨	－		
参考情報	－				
出資元	－				

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国外】29. Geneinno

基本情報				
企業名	Geneinno			
所在国	China			
創業	2013年		設立	2013年
資本金	－	通貨	－	時点
売上高	－	通貨	－	時点
従業員数(人)	－		時点	－
分野	海洋観測、レジャー		技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化			
事業概要	小型水中ドローンの製造・販売			
製品情報	GENEINNO T1(小型水中ドローン)、GENEINNO S1(水中スクーター)			
将来構想	－			
公式 HP	－			
関連 Web サイト等	－			

調達関連				
合計調達額	－	通貨	－	
参考情報	－			
出資元	－			

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国外】30. Haishangxian

基本情報					
企業名	Haishangxian				
所在国	China				
創業	—			設立	2015年
資本金	—	通貨	—	時点	—
売上高	1,006,130,000	通貨	CNY	時点	2024年
従業員数(人)	—			時点	—
分野	水産・養殖			技術	水産流通プラットフォーム
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化				
事業概要	漁師と海産物の流通業者をつなぐプラットフォームを開発				
製品情報	—				
将来構想	—				
公式 HP	https://www.haishangxian.cn/				
関連 Web サイト等	売上、出資元、設立 (https://www1.hkexnews.hk/app/sehk/2025/107896/documents/sehk25112702042.pdf)、事業概要 (https://www.crunchbase.com/organization/haishangxian)				

調達関連					
合計調達額	—		通貨	—	
参考情報	—				
出資元	寧波海禾、北斗星通				

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】31. HawkEye 360, Inc.

基本情報				
企業名	HawkEye 360, Inc.			
所在国	USA			
創業	2015年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	安全保障		技術	衛星 RF 観測技術
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)			
事業概要	衛星群による RF 計測で得られた洞察を提供(防衛、情報収集、国家安全保障)			
製品情報	—			
将来構想	—			
公式 HP	https://www.he360.com/			
関連 Web サイト等	—			

調達関連			
合計調達額	550,000,000	通貨	USD
参考情報	シリーズ D までの合計が USD400,000,000(2024年4月時点)、シリーズ E では USD150,000,000(2025年12月時点)		
出資元	NightDragon、Center15 Capital(シリーズ E)、Silicon Valley Bank(シリーズ D)		

外部支援	
政府・大学等からの支援	DAF(米国空軍省)、SBIR Award(2024年)
大学等との共同研究	—

【国外】32. i4sea, Inc.

基本情報				
企業名	i4sea, Inc.			
所在国	Brazil			
創業	—		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	環境保全		技術	気象海象予測技術、リスク評価技術
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決			
事業概要	気象・海象のハイパーローカル予測と意思決定支援で、気候リスク管理を支援			
製品情報	i4cast®(海象・気象のハイパーローカル予測と分析)			
将来構想	気候リスクを『リスクから機会へ』転換し、意思決定を支援			
公式 HP	https://www.i4sea.com			
関連 Web サイト等	所在国 (https://solucoes.receita.fazenda.gov.br/Servicos/cnpjreva/cnpjreva_Solicitacao.asp)			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】33. Inalve, SAS

基本情報					
企業名	Inalve, SAS				
所在国	France				
創業	2016年		設立	2016年	
資本金	53,018	通貨	€	時点	2024年1月
売上高	-	通貨	-	時点	-
従業員数(人)	19		時点	2023年	
分野	水産・養殖		技術	微細藻類生産技術	
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化				
事業概要	食品および飼料向けの微細藻類生産プロセスの開発				
製品情報	バイオフィルム上で生産された微小藻類				
将来構想	工業規模のパイロットを準備し、その後の複数の生産拠点への展開を目指す				
公式 HP	https://digitalgaesation.eu/inalve/				
関連 Web サイト等	従業員数・設立(https://annuaire-entreprises.data.gouv.fr/entreprise/inalve-819699893)、資本金(https://www.petitesaffiches.fr/vie-des-societes/annonces-legales/inalve-1018709946.html)、調達額・出資・創業・将来構想(https://presse.bpifrance.fr/la-bluetech-inalve-annonce-la-finalisation-dun-tour-de-table-de-47-millions-deuros-afin-daccellerer-son-developpement)、共同研究(https://www.investincotedazur.com/en/microalgae-inalve-is-preparing-for-a-new-phase-of-growth-towards-large-scale-and-responsible-production/)				

調達関連				
合計調達額	4,700,000	通貨	€	
参考情報	2024年3月時点			
出資元	Seventure Partners(Blue Forward Fund)、Bpifrance(PSIM Fund)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	Bpifrance(フランスの公的投資銀行)
大学等との共同研究	共同研究: Sorbonne University, INRIA(National Institute for Research in Digital Science and Technology)、CNRS(Centre national de la recherche scientifique)

【国外】34. INNOVAFEED, SAS

基本情報				
企業名	INNOVAFEED, SAS			
所在国	France			
創業	—		設立	2016 年
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	水産・養殖		技術	昆虫由来の動物用飼料(タンパク質)製造
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化			
事業概要	アメリカミズアブ(Hermetia illucens)由来の動物・植物向け栄養原料を生産(2022 年 09 月)			
製品情報	Hilucia PROTEIN(養殖向け飼料にも適している)、Hilucia OIL、Hilucia FRASS(2022 年 9 月)			
将来構想	米国(Decatur, IL)で生産拠点建設、国際展開、R&D 投資を進める(2022 年 9 月)			
公式 HP	https://innovafeed.com			
関連 Web サイト等	—			

調達関連				
合計調達額	450,000,000	通貨	USD	
参考情報	2022 年 9 月までの累計。Series D:US\$250 million、Debt:€38 million(併記)			
出資元	Qatar Investment Authority(投資家)、Credev(投資家)、Temasek(投資家)、ADM(事業会社)、Cargill(事業会社)等(2022 年 9 月)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	France 2030(Recovery Plan / les Concours d' innovation)による公的支援に言及(2022 年 9 月)
大学等との共同研究	—

【国外】35. IntelliReefs

基本情報				
企業名	IntelliReefs			
所在国	USA			
創業	－		設立	2017年
資本金	－	通貨	－	時点
売上高	－	通貨	－	時点
従業員数(人)	－		時点	－
分野	環境保全		技術	人工サンゴ礁技術
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決			
事業概要	ナノテク素材等を用いた人工リーフ/海洋インフラを設計し、劣化した海洋生態系の回復・強化を目指す			
製品情報	ReefShip restoration modules(Oceanite ナノ材料を用いた人工サンゴ礁技術)			
将来構想	スマート基質を世界中のサンゴ礁に展開し、世界中のサンゴ個体群を保護、回復、または移動させることを目指す			
公式 HP	https://www.intellireefs.com			
関連 Web サイト等	出資(https://investnovascotia.ca/sites/default/files/2025-03/Innovacorp_Accountability_Report_2021-2022.pdf)、将来構想(https://sdgs.un.org/partnerships/reef-life-foundation-intellireefs-biomimicking-coral-habitats)			

調達関連				
合計調達額	－	通貨	－	
参考情報	USD100,000(Innovacorp、2022年)			
出資元	Innovacorp			

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	Dalhousie University の研究者と協働

【国外】36. IADYS, SAS

基本情報					
企業名	IADYS, SAS				
所在国	France				
創業	2016年		設立	2016年	
資本金	－	通貨	－	時点	－
売上高	－	通貨	－	時点	－
従業員数(人)	16		時点	－	
分野	環境保全		技術	海洋ロボティクス	
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化				
事業概要	水面の浮遊ごみや油の回収、水質パラメータ計測などのロボットソリューションを提供				
製品情報	Jellyfishbot、Jellyfishbot Expert、Mobile Oil Skimmer(水面清掃・計測用の小型ロボット)				
将来構想	－				
公式 HP	https://www.iadys.com				
関連 Web サイト等	調達額備考、出資元(https://www.revue-ein.com/actualite/la-start-up-fran-aise-iadys-leve-10-millions-d-euros)、設立(https://annuaire-entreprises.data.gouv.fr/entreprise/iadys-822704532)				

調達関連				
合計調達額	10,000,000	通貨	€	
参考情報	2024年11月時点			
出資元	GO Capital(VC)、INNOVACOM(VC)等			

外部支援	
政府・大学等からの支援	BPI France(France 2030 Program による支援)(2024年11月)
大学等との共同研究	－

【国外】37. Jaia Robotics, Inc.

基本情報				
企業名	Jaia Robotics, Inc.			
所在国	USA			
創業	2020年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	—		技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化			
事業概要	小型 AUV の開発を専門とする水中ロボット製造			
製品情報	JaiaBot(高速・低コスト・モジュール式のマルチセンサ AUV)、JaaS(JaiaBots as a Service:水域データ収集サービス)			
将来構想	—			
公式 HP	https://www.jaia.tech/			
関連 Web サイト等	政府・大学等からの支援(https://www.sbir.gov/awards/203896)			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	約 USD1,750,000(Series Seed Round、2022 年)			
出資元	Launchpad Venture Group 主導(Blue Angels、Cherrystone、Walnut、個人投資家)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	NOAA(米国海洋大気庁)、SBIR Award(USD174,948、2023 年)
大学等との共同研究	—

【国外】38. Kelp Blue

基本情報				
企業名	Kelp Blue			
所在国	Netherlands			
創業	2020年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	水産・養殖		技術	藻類栽培技術、バイオスティミュラント素材技術(海洋バイオ技術)
対応する課題	海洋バイオマスの利用			
事業概要	ジャイアントケルプを栽培し、農業・医薬品・繊維向け原料を生産			
製品情報	StimBlue+(海藻由来バイオスティミュラント)			
将来構想	2029年までに、リューデリッツ沖 30~100km に位置する 7 万ヘクタールの巨大昆布農場を通じて年間 100 万トン以上の CO2 を除去する目標			
公式 HP	https://www.kelp.blue/global			
関連 Web サイト等	所在国、調達額、設立(https://www.debeersgroup.com/news-insights/business-market/2022/de-beers-group-invests-us2-million-in-kelp-blue-an-innovative-start-up-focused-on-growing-underwater)			

調達関連				
合計調達額	2,000,000	通貨	USD	
参考情報	2022年4月時点			
出資元	De Beers Group(事業会社/CVC)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】39. Kelpi(Kelp Industries, Ltd)

基本情報					
企業名	Kelpi(Kelp Industries, Ltd)				
所在国	United Kingdom				
創業	－			設立	2020年
資本金	470	通貨	GBP	時点	2024年5月
売上高	－	通貨	－	時点	－
従業員数(人)	－			時点	－
分野	水産・養殖			技術	バイオプラスチックコーティング(海洋バイオ)
対応する課題	海洋バイオマスの利用				
事業概要	海藻由来バイオプラスチックの開発				
製品情報	海藻由来バイオプラスチックによるコーティングを用いた包装材、カード、トレイ				
将来構想	化石燃料プラスチックをバイオプラスチックに置換することを目指す				
公式 HP	https://www.kelpi.net				
関連 Web サイト等	資本金、設立(https://find-and-update.company-information.service.gov.uk/company/12726508)				

調達関連			
合計調達額	－	通貨	－
参考情報	－		
出資元	－		

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国外】40. Liquid Robotics, Inc.

基本情報				
企業名	Liquid Robotics, Inc.			
所在国	USA			
創業	2007年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	100		時点	2016年12月
分野	海洋観測、安全保障		技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化			
事業概要	海洋モニタリング用の自律型 USV(Wave Glider)を開発・製造			
製品情報	Wave Glider(波力・太陽光で稼働する海面ロボット)			
将来構想	—			
公式 HP	https://www.liquid-robotics.com/			
関連 Web サイト等	—			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	Boeing(事業会社)に買収されている(2016年)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】41. Loliware, Inc.

基本情報					
企業名	Loliware, Inc.				
所在国	USA				
創業	2016 年		設立	—	
資本金	—	通貨	—	時点	—
売上高	—	通貨	—	時点	—
従業員数(人)	—		時点	—	
分野	水産・養殖		技術	海藻由来樹脂製造技術(海洋バイオ)	
対応する課題	海洋バイオマスの利用				
事業概要	海藻由来プラスチックの開発				
製品情報	SEA Tech Resins(海藻由来プラスチック)を用いた樹脂、ストロー				
将来構想	—				
公式 HP	https://www.loliware.com				
関連 Web サイト等	—				

調達関連				
合計調達額	15,400,000	通貨	USD	
参考情報	プレシリーズ A の累計額(2023 年 2 月)			
出資元	L Catterton、CityRock Venture Partners、Alumni Ventures Group、Geekdom Fund、Ehukai Investments、5 Pillars Capital			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】42. Marinomed Biotech, AG

基本情報				
企業名	Marinomed Biotech, AG			
所在国	Austria			
創業	2006年		設立	2016年
資本金	1,778,333	通貨	€	時点
				2024年12月
売上高	4,750,000	通貨	€	時点
				2024年
従業員数(人)	42		時点	2024年
分野	水産・養殖		技術	治療法
対応する課題	海洋バイオマスの利用			
事業概要	ウイルス学および免疫学の適応症に対する革新的な治療法の開発			
製品情報	Carragelose(紅藻由来の抗ウイルス・アレルギー成分)			
将来構想	-			
公式HP	https://www.marinomed.com/en/			
関連Webサイト等	従業員数、資本金、大学等との共同研究、創業日、設立日 (https://www.wienerborse.at/en/stock-standard-market/marinomed-biotech-ag-ATMARINOMED6/company-profile/?c11403-sort=reports.link&c11403%5Bfile%5D=ujY-mdFnbUO4S.exzioUZQ)			

調達関連				
合計調達額	-	通貨		-
参考情報	-			
出資元	-			

外部支援	
政府・大学等からの支援	-
大学等との共同研究	University of Veterinary Medicine Vienna 発

【国外】43. Mocean Energy, Ltd

基本情報					
企業名	Mocean Energy, Ltd				
所在国	United Kingdom				
創業	2015 年			設立	2013 年
資本金	4	通貨	GBP	時点	2025 年 10 月
売上高	－	通貨	－	時点	－
従業員数(人)	17			時点	2022 年 3 月
分野	エネルギー			技術	洋上電力システム
対応する課題	海洋エネルギーの利用				
事業概要	波、太陽光、蓄電技術から設計された洋上電力システムの開発				
製品情報	Blue Star 10(10kW 級の浮体式波力発電装置)				
将来構想	－				
公式 HP	https://mocean.energy				
関連 Web サイト等	従業員数・創業・製品情報(https://edinburgh-innovations.ed.ac.uk/news/old-college-capital-investment-helps-put-wind-in-mocean-energy-sails)、設立(https://find-and-update.company-information.service.gov.uk/company/SC461469)				

調達関連					
合計調達額	－	通貨	－		
参考情報	GBP2,200,000(Equity Gap、Scottish Enterprise、Old College Capital、Katapult Ocean、MOL PLUS、2023 年)				
出資元	Equity Gap、Scottish Enterprise、Old College Capital、Katapult Ocean、MOL PLUS				

外部支援	
政府・大学等からの支援	Innovate UK(GBP250,000 grant)
大学等との共同研究	－

【国外】44. MonitorFish, GmbH

基本情報				
企業名	MonitorFish, GmbH			
所在国	Germany			
創業	—		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	水産・養殖		技術	AI、養殖モニタリング
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化			
事業概要	養殖向けの AI を活用した画像認識ソフトウェアの開発			
製品情報	MonitorFish(養殖向け AI 画像認識ソフトウェア)			
将来構想	—			
公式 HP	—			
関連 Web サイト等	所在国(https://www.eitfood.eu/community/startups/monitorfish)調達備考欄、出資元(https://www.heise.de/hintergrund/KI-Startup-fuer-die-Aquakultur-Die-Fischversteh-er-4663013.html)政府・大学等からの支援実績(https://www.htw-berlin.de/forschung/online-forschungskatalog/projekte/projekt/?eid=2647)事業概要、製品情報(https://www.eit.europa.eu/sites/default/files/eitawards_staticfactsheets_v8_01.pdf)			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	Fraunhofer Technologie-Transfer Fonds がシード資金を出資(2019 年、出資額不明)			
出資元	Fraunhofer Technologie-Transfer Fonds(投資ファンド/VC)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	BMWi(ドイツ連邦経済・エネルギー省)EXIST スタートアップ助成金(2018-2019 年)
大学等との共同研究	—

【国外】45. NEMOS, GmbH

基本情報					
企業名	NEMOS, GmbH				
所在国	Germany				
創業	2012 年			設立	2012 年
資本金	149,152	通貨	€	時点	2022 年 2 月
売上高	－	通貨	－	時点	－
従業員数(人)	－			時点	－
分野	エネルギー			技術	波力発電技術
対応する課題	海洋エネルギーの利用				
事業概要	特許取得の NEMOS 技術(ファイバー複合材+エラストマー)に基づく駆動系部品の開発				
製品情報	N-Flex(ドライブシャフト)、Wave Energy Converter(スプリングベルト駆動の波力発電システム)				
将来構想	－				
公式 HP	https://nemos.de				
関連 Web サイト等	資本金(https://www.online-handelsregister.de/handelsregisterauszug/nw/Duisburg/HRB/24455/NEMOS-GmbH)、共同研究(https://werkstoffplattform-hymat.de/projekt/elfas/)				

調達関連					
合計調達額	－	通貨	－		
参考情報	－				
出資元	－				

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	ELFAS プロジェクトに参画(連邦教育研究省 BMBF 資金による共同研究)

【国外】46. Neptune Robotics

基本情報					
企業名	Neptune Robotics				
所在国	Singapore				
創業	2020年		設立	—	
資本金	—	通貨	—	時点	—
売上高	—	通貨	—	時点	—
従業員数(人)	120		時点	2024年	
分野	海事・物流		技術	海洋ロボティクス	
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化				
事業概要	ROV等のロボットを用いた船体清掃・船体検査				
製品情報	Robotic Hull Cleaning:ROVによる船体清掃、Robotic Hull Inspection:船体点検				
将来構想	新しいロボットシステム、AI駆動のサービスプラットフォーム、世界20の市場への拡大を促進(2025年9月)				
公式HP	https://neptune-robotics.com				
関連Webサイト等	—				

調達関連				
合計調達額	69,250,000	通貨	USD	
参考情報	Series B:USD52million(2025年9月時点)、Seed:USD17.25million(2022年4月時点)			
出資元	Granite Asia(VC)、Sequoia Capital(VC)、SOSV(VC)、Matrix Partners(VC)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】47. Nordic SeaFarm, AB

基本情報					
企業名	Nordic SeaFarm, AB				
所在国	Sweden				
創業	2016年		設立	2016年	
資本金	249,000	通貨	SEK	時点	—
売上高	4,719,000	通貨	SEK	時点	2024年12月
従業員数(人)	15		時点	2024年	
分野	水産・養殖		技術	藻類栽培技術、素材技術(海洋バイオ技術)	
対応する課題	海洋バイオマスの利用				
事業概要	欧州で海藻の養殖。海藻をバイオマテリアルとしても活用。				
製品情報	Sugar Kelp、Winged Kelp、Sea Lettuce(養殖海藻)				
将来構想	海藻を用いた持続可能なバイオマテリアル開発に特化した合弁事業 Manatee Biomaterials を設立し、再生可能素材を創出(2025年2月)				
公式HP	https://nordicseafarm.com				
関連Webサイト等	従業員数、売上、資本金、設立(https://www.allabolag.se/foretag/nordic-seafarm-ab/g%C3%B6teborg/fisk-skaldjur/2KGGH1WI5YEAf)、将来構想(https://www.eit.europa.eu/news-events/news/nordic-seafarm-and-futurelab-partners-launch-manatee-biomaterials-pioneer-seaweed)				

調達関連					
合計調達額	25,000,000	通貨	SEK		
参考情報	2024年8月時点				
出資元	EIT InnoEnergy、Inter IKEA				

外部支援	
政府・大学等からの支援	EU(Maritime, Fisheries, and Aquaculture Fund)
大学等との共同研究	University of Gothenburg、Kristianstad University(共同研究)

【国外】48. Notilo Plus, SAS

基本情報				
企業名	Notilo Plus, SAS			
所在国	France			
創業	2016 年		設立	2016 年
資本金	－	通貨	－	時点
売上高	－	通貨	－	時点
従業員数(人)	0		時点	2025 年に倒産手続き
分野	－		技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化			
事業概要	水中データ収集用の水中カメラや ROV を開発、AI データ解析プラットフォームの提供			
製品情報	iBubble(無線水中カメラ)、Seasam(産業向け ROV)、Notilo Cloud(AI レポート生成プラットフォーム)			
将来構想	水中データへのアクセスを民主化、世界的リーダーを目指す			
公式 HP	https://www.notiloplus.com			
関連 Web サイト等	従業員数、創業日、設立日(https://annuaire-entreprises.data.gouv.fr/entreprise/notilo-plus-818400145)調達額備考、出資元(https://presse.bpifrance.fr/notilo-plus-leve-19-million-deuros-pour-financer-le-lancement-dibubble-et-de-ses-technologies-autonomes-embarquees-en-milieu-sous-marin/?lang=fra)			

調達関連				
合計調達額	－	通貨	－	
参考情報	€1,900,000(2018 年 5 月時点)			
出資元	Bpifrance(公的投資)、Turenne Capital(VC)、Provence Business Angels(個人)等			

外部支援	
政府・大学等からの支援	EMFF(EU)助成:grant #958930
大学等との共同研究	－

【国外】49. Notpla, Limited

基本情報					
企業名	Notpla, Limited				
所在国	United Kingdom				
創業	2013 年			設立	2014 年
資本金	12	通貨	GBP	時点	2025 年 10 月
売上高	－	通貨	－	時点	－
従業員数(人)	－			時点	－
分野	水産・養殖			技術	海藻ベース素材(海洋バイオ技術)
対応する課題	海洋バイオマスの利用				
事業概要	海藻や植物から作られた再生型包装素材を開発				
製品情報	Food Container(海藻成分コーティングした食品容器)、Energy Gel Pods(海藻由来の食べられる膜による食品パッケージ)				
将来構想	2 年以内に年間 1 億個以上の使い捨てプラスチックを置き換える(2024 年 9 月)				
公式 HP	https://www.notpla.com				
関連 Web サイト等	資本金、設立(https://find-and-update.company-information.service.gov.uk/company/09147492)、大学等との共同研究(https://cordis.europa.eu/project/id/101181970)				

調達関連					
合計調達額	－	通貨	－		
参考情報	GBP20,000,000(シリーズ A+, 2024 年)				
出資元	UB Forest Industry Green Growth、Capital for Climate & Health				

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	Horizon Europe プロジェクト(EU 出資€708,878、総額€4,038,686)

【国外】50. Ocean Infinity

基本情報					
企業名	Ocean Infinity				
所在国	United Kingdom				
創業	2016年		設立	—	
資本金	—	通貨	—	時点	—
売上高	—	通貨	—	時点	—
従業員数(人)	491		時点	2024年12月	
分野	海洋観測		技術	海洋ロボティクス	
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化				
事業概要	ロボティクスによる大規模な海底データ取得等				
製品情報	Armada fleet(ロボティック船隊)による海洋データ/調査サービス				
将来構想	—				
公式 HP	https://oceaninfinity.com				
関連 Web サイト等	—				

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	Innovate UK Funding
大学等との共同研究	—

【国外】51. OceanAlpha Group, Ltd.

基本情報				
企業名	OceanAlpha Group, Ltd.			
所在国	China			
創業	2010年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	500		時点	—
分野	海洋観測、安全保障		技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化			
事業概要	海洋調査や安全保障用の無人水上船舶(USV)の開発			
製品情報	L42、SL40等(USV)、年間生産能力:500~800台の各種サイズのUSV、3,000~4,000台の水難救助ロボット			
将来構想	—			
公式HP	https://www.oceanalpha.com			
関連Webサイト等	—			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】52. OceanMind, Limited

基本情報				
企業名	OceanMind, Limited			
所在国	United Kingdom			
創業	2018年		設立	2017年
資本金	－	通貨	－	時点
売上高	－	通貨	－	時点
従業員数(人)	－		時点	－
分野	－		技術	衛星、AI
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)			
事業概要	衛星・AI・専門知見により、海洋保護のための独立データインテリジェンスを提供			
製品情報	PSMART(Port State Measures implementation)、OMRRA(海洋リスク評価 API)、LRI(労働リスク評価)			
将来構想	保険/銀行/事業会社向けに ocean ESG insights を提供し、民間収益を創出する計画			
公式 HP	https://oceanmind.global			
関連 Web サイト等	設立日(https://find-and-update.company-information.service.gov.uk/company/10827294)			

調達関連				
合計調達額	－	通貨	－	
参考情報	－			
出資元	Pew Charitable Trusts(財団)／Draper Richards Kaplan Foundation(財団)* (founding funders)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	創設時支援(founding funders):Pew Charitable Trusts、Draper Richards Kaplan Foundation
大学等との共同研究	－

【国外】53. Oceanworks, Inc.

基本情報				
企業名	Oceanworks, Inc.			
所在国	USA			
創業	—		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	環境保全		技術	材料
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決			
事業概要	再資源化(PCR)樹脂の設計・開発、PCR 樹脂を再生プラスチック原料として供給			
製品情報	Trident resins(高純度の再生化プラスチック:ポリエチレン、ポリプロピレン、PET など)			
将来構想	—			
公式 HP	https://oceanworks.co			
関連 Web サイト等	出資元(https://www.basf.com/global/en/media/news-releases/2022/03/p-22-195)			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	BASF Venture Capital が出資(金額不明、2022 年 3 月)			
出資元	BASF Venture Capital			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】54. Ogyre

基本情報					
企業名	Ogyre				
所在国	Italy				
創業	2020年		設立	-	
資本金	-	通貨	-	時点	-
売上高	2,000,000	通貨	€	時点	2024年
従業員数(人)	-		時点	-	
分野	環境保全		技術	海洋プラスチック回収	
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決				
事業概要	Fishing for Litter 等の活動として、漁業中に回収された海洋ごみ(主にプラスチック)を回収・再循環				
製品情報	Ogyre プラットフォーム(収集された廃棄物の記録、共有プラットフォーム)				
将来構想	-				
公式 HP	https://ogyre.com				
関連 Web サイト等	売上、合計調達額、出資元(https://forbes.it/2025/12/12/ogyre-raccoglie-38-milioni-ripulire-oceani-plastica)				

調達関連			
合計調達額	3,800,000	通貨	€
参考情報	2025年12月時点		
出資元	Vertis(VC)、Crédit Agricole Italia(事業会社/CVC)、Open Venture(VC)		

外部支援	
政府・大学等からの支援	UN Ocean Decade endorsement(10年間支援)
大学等との共同研究	-

【国外】55. Open Ocean Robotics

基本情報					
企業名	Open Ocean Robotics				
所在国	Canada				
創業	2018年		設立	—	
資本金	—	通貨	—	時点	—
売上高	—	通貨	—	時点	—
従業員数(人)	25		時点	—	
分野	—		技術	海洋ロボティクス	
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化				
事業概要	太陽光発電を用いた無人水上船(USV)による遠隔海洋データ収集				
製品情報	DataXplorer(太陽光発電を搭載した USV)				
将来構想	東南アジア市場での展開を推進(2024年10月)				
公式 HP	https://openoceanrobotics.com				
関連 Web サイト等	大学との共同研究(https://news.stonybrook.edu/university/stony-brook-researchers-pioneer-eco-friendly-biodiversity-survey-in-shinnecock-bay/)				

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	CAD2,800,000(2024年10月までの投資ラウンド)			
出資元	Antares Ventures、Spring Impact Capital 主導(Katapult Ocean、Alacrity Canada、DTN Ventures、個人投資家、PacifiCan)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	Stony Brook University、University of Waterloo(共同研究)

【国外】56. Shaanxi ORCA Electronic Technology Co., Ltd. (ORCAUBOAT)

基本情報				
企業名	Shaanxi ORCA Electronic Technology Co., Ltd.(ORCAUBOAT)			
所在国	China			
創業	2017年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	110		時点	—
分野	—		技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化			
事業概要	水面無人技術に特化し、水面清掃ロボットや自動運転小型ボートを展開			
製品情報	Smurf(無人水面清掃ボート)、MoShark(水生植物の草刈りボート)、Surface Unmanned Cruising Boat XI(自動運転小型ボート)			
将来構想	—			
公式 HP	http://www.orca-tech.cn			
関連 Web サイト等	—			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	Nanjing Turing Venture Capital(VC)、Dongguan Songshan Lake Robotics Industry(事業会社)、Hong Kong X Technology Fund(VC)、Brizan Ventures (VC)、Play and Plug China(VC)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	清華大学、西北工業大学、香港科技大学、天津大学、浙江大学と学術研究協力

【国外】57. Origin by Ocean, Oy

基本情報					
企業名	Origin by Ocean, Oy				
所在国	Finland				
創業	2019年			設立	2019年
資本金	–	通貨	–	時点	–
売上高	16,000	通貨	€	時点	2023年
従業員数(人)	28			時点	2024年
分野	水産・養殖			技術	海洋バイオ
対応する課題	海洋バイオマスの利用				
事業概要	海洋で過剰成長した藻を活用したバイオベース製品の開発				
製品情報	OCEANTHIX(化粧品に活用できるバイオポリマー)、OCEANBOOST(化粧品に活用できる藻由来フコダイン)				
将来構想	–				
公式 HP	https://www.originbyocean.com				
関連 Web サイト等	従業員数、売上、創業、設立(https://www.proff.fi/yriityksen/origin-by-ocean-oy/espoo/kemikaalit-ja-kemiantuotteet/2982879-2I00PQ)				

調達関連					
合計調達額	–	通貨	–		
参考情報	€7,500,000(seed funding、2023年4月)				
出資元	Voima Ventures、Lifeline Ventures、Batofin、Security Trading、Business Finland				

外部支援	
政府・大学等からの支援	Business Finland(€4,500,000 出資、seed funding)
大学等との共同研究	–

【国外】58. Pelagic Data Systems, Inc.

基本情報				
企業名	Pelagic Data Systems, Inc.			
所在国	USA			
創業	2014年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	水産・養殖		技術	データ分析
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化			
事業概要	小規模漁船向けの船舶モニタリングとデータ分析(太陽光発電センサーを活用)			
製品情報	Vessel monitoring & analytics platform: 低コストの太陽光発電センサー網+データ統合(Data Interchange 等)			
将来構想	すべての漁船にデータに基づく情報を提供する			
公式 HP	https://www.pelagicdata.com			
関連 Web サイト等	—			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	National Geographic Society「Marine Protection Prize」受賞(賞金:\$150,000)
大学等との共同研究	—

【国外】59. PlanBlue, GmbH

基本情報				
企業名	PlanBlue, GmbH			
所在国	Germany			
創業	2017年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	25		時点	2023年8月
分野	海洋観測		技術	海洋データ分析プラットフォーム、AI
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)			
事業概要	ROV、AUV、USV、ダイバー操作プラットフォームを活用した海底マッピングとAI解析			
製品情報	AutoRay、TowRay、DiveRay(海底マッピング技術)			
将来構想	—			
公式HP	https://www.planblue.com			
関連Webサイト等	従業員数(https://www.hydro-international.com/content/article/from-seabed-to-cloud-ground-truthing-seagrass-data)			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】60. QYSEA Technology Co., Ltd.

基本情報				
企業名	QYSEA Technology Co., Ltd.			
所在国	China			
創業	2016年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	—		技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化			
事業概要	水中 ROV のハードウェアとソフトウェアの開発・製造・販売			
製品情報	FIFISH(ROV シリーズ)、QY-MT(非破壊水中測定システム)			
将来構想	—			
公式 HP	https://www.qysea.com			
関連 Web サイト等	—			

調達関連				
合計調達額	10,000,000	通貨	CNY	
参考情報	Series B2(2021年)			
出資元	Cowin Capital(VC)、Shunwei Capital(VC)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】61. RanMarine Technology, B.V.

基本情報					
企業名	RanMarine Technology, B.V.				
所在国	Netherlands				
創業	–		設立	2016年	
資本金	65,526	通貨	€	時点	2023年12月
売上高	649,880	通貨	€	時点	2023年12月
従業員数(人)	19		時点	2024年12月	
分野	海洋保全		技術	海洋ロボティクス	
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化				
事業概要	浮遊廃棄物除去のための水上ドローン・ASVの開発				
製品情報	WasteShark(廃棄物、バイオマスの除去ドローン)、CyanoShark(有害藻類の除去ドローン)				
将来構想	–				
公式 HP	https://ranmarine.io				
関連 Web サイト等	従業員数、出資元 (https://www.sec.gov/Archives/edgar/data/1955514/000149315225006689/formf-1.htm)				

調達関連				
合計調達額	–	通貨		–
参考情報	–			
出資元	Boundary Holding、Oliver Cunningham、Greig Wibberley			

外部支援	
政府・大学等からの支援	European Innovation Council(€1,508,296 出資、2020年)
大学等との共同研究	–

【国外】62. ROBOSEA

基本情報				
企業名	ROBOSEA			
所在国	China			
創業	2015年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	100		時点	—
分野	—		技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化			
事業概要	産業・教育向けの ROV の開発、一般消費者向けの水中スクーター等の製造			
製品情報	ROV(R-45, R-150, R-400)、水中スクーター(WARP 10, SEAFLYER)			
将来構想	—			
公式 HP	http://www.robossea.org			
関連 Web サイト等	—			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	北京大学での 10 年以上の研究成果に基づく(研究基盤として記載)

【国外】63. rreefs, AG

基本情報				
企業名	rreefs, AG			
所在国	Switzerland			
創業	2020年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	環境保全		技術	人工サンゴ礁技術
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決			
事業概要	劣化したサンゴ礁を 3D プリントモジュラーシステムを用いて再建・再生			
製品情報	rrreef system(3D プリントによるサンゴ礁のモジュラーシステム)			
将来構想	今後 10 年以内に海岸線を守るサンゴ礁の 1%を再建することを目指す(2024 年 3 月)			
公式 HP	https://www.rreefs.com			
関連 Web サイト等	調達額、出資元、将来構想(https://www.venturekick.ch/ETH-Spinoff-rreefs-raises-CHF-420000-to-scale-up-global-coral-reef-regeneration-efforts)			

調達関連				
合計調達額	470,000	通貨	CHF	
参考情報	CHF50,000(convertible loan)、CHF420,000(pre-seed round)			
出資元	ETH Foundation、Swisspreneur、S2S Ventures(pre-seed round)、Venture Kick(convertible loan)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	ETH Zurich 発

【国外】64. SafeWaters.AI, Inc.

基本情報				
企業名	SafeWaters.AI, Inc.			
所在国	USA			
創業	－		設立	－
資本金	－	通貨	－	時点
売上高	－	通貨	－	時点
従業員数(人)	－		時点	－
分野	－		技術	データ分析
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)			
事業概要	サメのリスク予測、サーフレポート、水中視界や潮汐チャートを提供するアプリを展開			
製品情報	SafeWaters.ai(サメのリスク予測、サーフレポート、水中視界や潮汐チャートを提供するアプリ)			
将来構想	－			
公式 HP	https://safewaters.ai			
関連 Web サイト等	－			

調達関連				
合計調達額	－	通貨	－	
参考情報	－			
出資元	－			

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国外】65. Saildrone, Inc.

基本情報				
企業名	Saildrone, Inc.			
所在国	USA			
創業	2012 年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	250		時点	—
分野	海洋観測、安全保障		技術	海洋ロボティクス
対応する課題	海洋空間での作業の自動化・効率化			
事業概要	完全自律型 USV を用いた海洋状況把握(MDA)			
製品情報	SURVEYOR(海中マッピング、海中探知用 USV)、VOYAGER(複数機能を搭載した中型 USV)、EXPLORER(環境センシング用 USV)			
将来構想	複数の NATO 加盟国に展開し、バルト海および北海のすべての重要インフラに対して 24 時間 365 日監視の実現を目指す(2025 年 5 月)			
公式 HP	https://www.saildrone.com			
関連 Web サイト等	従業員数 (https://leadiq.com/c/saildrone/5a1d9d9a23000059008d76e8/employee-directory)、大学との共同研究(https://uhfoundation.org/news/saildrones-navigate-hawaii-waters-critical-uh-research)			

調達関連				
合計調達額	300,000,000	通貨	USD	
参考情報	USD190,000,000(シリーズ C までの総額、2021 年 10 月)、追加ラウンド USD60,000,000(2025 年)、単独の戦略投資 USD50,000,000(2025 年)			
出資元	BOND 主導(XN、Standard Investments、Emerson Collective、Crowley Maritime Corporation、Capricorn's Technology Impact Fund、Lux Capital、Social Capital、Tribe Capital)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	University of Rhode Island、University of Hawai'i(共同研究)

【国外】66. Samudra Oceans, Limited

基本情報				
企業名	Samudra Oceans, Limited			
所在国	United Kingdom			
創業	－		設立	2022年
資本金	－	通貨	－	時点
売上高	－	通貨	－	時点
従業員数(人)	－		時点	－
分野	水産・養殖		技術	海洋ロボティクス、養殖モニタリング
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化			
事業概要	海洋ロボティクスと AI 解析を活用し、海藻養殖向けのモニタリング・運用最適化システムを構築			
製品情報	－			
将来構想	－			
公式 HP	https://www.samudraoceans.com			
関連 Web サイト等	所在国、設立日(https://find-and-update.company-information.service.gov.uk/company/14470952)			

調達関連				
合計調達額	－	通貨	－	
参考情報	－			
出資元	－			

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国外】67. Scape Carbon, Inc.

基本情報				
企業名	Scape Carbon, Inc.			
所在国	USA			
創業	－		設立	2022年
資本金	－	通貨	－	時点
売上高	－	通貨	－	時点
従業員数(人)	－		時点	－
分野	環境保全		技術	CO2 固定技術
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決			
事業概要	炭素除去鉱物と海水を用いたモジュールシステムによる CO2 貯留・有用金属の回収			
製品情報	炭素除去鉱物と海水を用いたモジュールシステム			
将来構想	－			
公式 HP	https://www.scapecarbon.com			
関連 Web サイト等	調達、出資元(https://airminers.com/ktf-announce-media)、設立(https://www.sec.gov/Archives/edgar/data/2039597/000203959724000001/xslFormDX01/primary_doc.xml)			

調達関連			
合計調達額	100,000	通貨	USD
参考情報	Shopify が出資(AirMiners による Kiloton Fund Selections)		
出資元	Shopify		

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国外】68. Sea Forest, Limited

基本情報					
企業名	Sea Forest, Limited				
所在国	Australia				
創業	-			設立	2019年
資本金	-	通貨	-	時点	-
売上高	-	通貨	-	時点	-
従業員数(人)	-			時点	-
分野	環境保全			技術	家畜用飼料添加物
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決				
事業概要	科学的知見に基づき、家畜由来メタン排出の大幅削減を通じて気候変動の緩和を目指す				
製品情報	SeaFeed™(家畜用飼料添加物。メタン排出を最大 80%削減と記載)				
将来構想	Vision:持続可能な農業における気候変動緩和を主導する				
公式 HP	https://seaforest.com.au				
関連 Web サイト等	合計調達額、調達額備考 (https://news.finclear.tradecentre.io/asx/document/20251126/03028412.pdf)設立日(https://abr.business.gov.au/ABN/View?id=46631662283)				

調達関連			
合計調達額	20,500,000	通貨	USD
参考情報	IPO:\$20.5 million(2025年11月26日)		
出資元	-		

外部支援	
政府・大学等からの支援	-
大学等との共同研究	-

【国外】69. SeaBubbles, SAS

基本情報					
企業名	SeaBubbles, SAS				
所在国	France				
創業	-			設立	-
資本金	1,000,000	通貨	€	時点	-
売上高	-			時点	-
従業員数(人)	-			時点	-
分野	海事・物流			技術	電動・水中翼付ボート
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)				
事業概要	旅客輸送用の小型ボートの開発				
製品情報	THE BUBBLE(水素燃料電池による電動式で、水中翼により船体は水上を移動する小型ボート)				
将来構想	-				
公式 HP	https://www.seabubbles.com/				
関連 Web サイト等	政府・大学等からの支援(https://cordis.europa.eu/article/id/436196-launching-of-a-dreamboat-seabubbles)				

調達関連					
合計調達額	-			通貨	-
参考情報	-				
出資元	-				

外部支援	
政府・大学等からの支援	EU(€2,909,825 出資、HORIZON 2020)
大学等との共同研究	-

【国外】70. Seafields Solutions, Ltd.

基本情報				
企業名	Seafields Solutions, Ltd.			
所在国	United Kingdom			
創業	—		設立	2021年
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	環境保全		技術	CO2 固定、バイオマス活用
対応する課題	海洋バイオマスの利用			
事業概要	海藻(サルガッサム)を CO2 吸収やバイオマスとして活用			
製品情報	Algaeponix paddocks(年中サルガッサム供給を確保する仕組み)			
将来構想	最大規模のアクアファーム開発(ロードマップ/目標として明記)			
公式 HP	https://seafields.eco			
関連 Web サイト等	—			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】71. Searoutes, SAS

基本情報					
企業名	Searoutes, SAS				
所在国	France				
創業	2019年			設立	2019年
資本金	141,919	通貨	€	時点	2024年5月
売上高	1,148,792	通貨	€	時点	2024年12月
従業員数(人)	9			時点	2023年
分野	海事・物流			技術	海事排出 CO2 の可視化
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)				
事業概要	海上ルーティングや CO2 排出量算定等のデータ API を提供				
製品情報	Sea+Inland Routing API(海上ルーティング)、Vessel+AIS API(衛星 AIS を用いた船舶追跡)、Co2 API(CO2 排出量の推定)				
将来構想	-				
公式 HP	https://searoutes.com				
関連 Web サイト等	従業員数・創業・設立(https://annuaire-entreprises.data.gouv.fr/entreprise/searoutes-digidom-851102251)、売上(https://www.pappers.fr/entreprise/searoutes-851102251/comptes/SEAROUTES%20-%20Comptes%20sociaux%202024%2027-06-2025.pdf)、調達額・出資元・政府・大学等からの支援(https://smartmaritimenetwork.com/2021/11/23/searoutes-gains-e1-3-million-in-new-venture-capital-funding/)				

調達関連					
合計調達額	2,400,000	通貨	€		
参考情報	2021年11月までの総額				
出資元	WSB Beteiligungs、OHB venture Capital、Team ABC venture、CMA CGM				

外部支援	
政府・大学等からの支援	European Maritime and Fisheries Fund(€1,100,000)
大学等との共同研究	-

【国外】72. Seaturns, SAS

基本情報					
企業名	Seaturns, SAS				
所在国	France				
創業	2015 年		設立	2015 年	
資本金	－	通貨	－	時点	－
売上高	－	通貨	－	時点	－
従業員数(人)	2		時点	2022 年	
分野	エネルギー		技術	波力発電技術	
対応する課題	海洋エネルギーの利用				
事業概要	波エネルギーを回収する技術(wave energy converter)				
製品情報	Wave Energy Converter(最小 2MW、設置/係留/送電等のシステム)				
将来構想	－				
公式 HP	https://seaturns.com				
関連 Web サイト等	従業員数、創業日、設立日(https://annuaire-entreprises.data.gouv.fr/entreprise/seaturns-815307764)				

調達関連				
合計調達額	2,450,000	通貨	€	
参考情報	資金調達: €2.45 million(Keenest 等、2025 年 7 月)			
出資元	Team For The Planet(株主) / Sébastien Duez(株主) / Lawrence Sigaud(出資)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国外】73. SEAWATER Cubes, GmbH

基本情報				
企業名	SEAWATER Cubes, GmbH			
所在国	Germany			
創業	2018年		設立	2018年
資本金	–	通貨	–	時点
売上高	–	通貨	–	時点
従業員数(人)	10		時点	2024年9月
分野	水産・養殖		技術	閉鎖型循環養殖システム
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化			
事業概要	コンテナサイズの閉鎖型循環養殖システム(海水魚向け)の開発			
製品情報	SEAWATER CUBE(コンテナサイズの閉鎖型循環養殖システム)			
将来構想	小規模で持続可能な養殖ソリューションの認識拡大に向けて公共・民間セクターからの支援強化(2024年12月)			
公式HP	–			
関連Webサイト等	将来構想(https://oceans-and-fisheries.ec.europa.eu/news/different-approach-aquaculture-seawater-cubes-winner-blueinvest-award-2024-2024-12-09_en)			

調達関連				
合計調達額	3,963,000	通貨	€	
参考情報	€ 1,3M Exist Transfer of Research (2017-2020)、€ 63k Pre-Seed Investment (2019)、€ 400k Seed Investment (2019)、€ 1,0M Series A (2021)、€ 1,2M Series A-Extension (2023)			
出資元	"Vier Wände GmbH、Bliss Holding GmbH"			

外部支援	
政府・大学等からの支援	Bundesministeriums für Wirtschaft und Energie、European Social Fund (Exist Transfer of Research を支援)
大学等との共同研究	–

【国外】74. ShioK Meats Pte. Ltd.

基本情報					
企業名	ShioK Meats Pte. Ltd.				
所在国	Singapore				
創業	2018年			設立	2018年
資本金	45,271	通貨	SGD	時点	2026年2月
売上高	－	通貨	－	時点	－
従業員数(人)	－			時点	－
分野	水産・養殖			技術	細胞培養
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化				
事業概要	細胞培養によるシーフード(甲殻類)の生産				
製品情報	shrimp、crab、lobster(培養甲殻類)(2023年2月)				
将来構想	－				
公式HP	－				
関連Webサイト等	企業名、法人形態、所在国、資本金、創業日、設立日 (https://www.companies.sg/business/201829394W/SHIOK-MEATS-PTE-LTD-#new)、事業概要(https://www.beyond.builders/press-release-february-2023)				

調達関連					
合計調達額	－	通貨	－		
参考情報	－				
出資元	－				

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国外】75. SINN Power, GmbH

基本情報					
企業名	SINN Power, GmbH				
所在国	Germany				
創業	2014 年			設立	2014 年
資本金	57,671	通貨	€	時点	2021 年 8 月
売上高	-	通貨	-	時点	-
従業員数(人)	40			時点	-
分野	エネルギー			技術	波力発電技術
対応する課題	海洋エネルギーの利用				
事業概要	浮体型太陽光発電技術の開発				
製品情報	SLake、SLagoon、Socean、SKipp Float(浮体式太陽光発電モジュール)				
将来構想	浮体プラットフォーム上の波力発電モジュール(SINN-WAVE)の開発				
公式 HP	https://sinnpower.com				
関連 Web サイト等	資本金・設立(https://www.online-handelsregister.de/handelsregistrauszug/by/Muenchen/HRB/215484/SINN-Power-GmbH)、将来構想(https://www.enargus.de/pub/bscw.cgi/?id=26709861&m=2&op=enargus.eps2&q=SINN+Power+GmbH&v=10)				

調達関連					
合計調達額	-	通貨	-		
参考情報	€4,700,000(2018 年、Schweizer Kapital AG financing round)				
出資元	Schweizer Kapital AG				

外部支援	
政府・大学等からの支援	Federal Ministry for Economic Affairs and Climate Protection(Fund)による支援、2017 年
大学等との共同研究	-

【国外】76. SmartCatch, Inc.

基本情報				
企業名	SmartCatch, Inc.			
所在国	USA			
創業	－		設立	－
資本金	－	通貨	－	時点
売上高	－	通貨	－	時点
従業員数(人)	－		時点	－
分野	水産・養殖		技術	IoT、モニタリング
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化			
事業概要	漁業事業者向けに、網内の映像/センサー等で操業を支援(2022年7月)			
製品情報	DigiCatch(HDビデオ/照明/センサー)、DigiServices(Sea to Cloud)、SmartNet (pre-catch release system)			
将来構想	－			
公式 HP	https://smart-catch.com/			
関連 Web サイト等	－			

調達関連				
合計調達額	－	通貨	－	
参考情報	－			
出資元	－			

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国外】77. Sofar Ocean Technologies, Inc.

基本情報				
企業名	Sofar Ocean Technologies, Inc.			
所在国	USA			
創業	－		設立	－
資本金	－	通貨	－	時点
売上高	－	通貨	－	時点
従業員数(人)	－		時点	－
分野	海洋観測		技術	観測ブイ
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)			
事業概要	小型のブイにより波、風、海面温度、気圧データをリアルタイムで収集し、海洋気象データを提供			
製品情報	Spotter Buoy(データ計測用のブイ)、Wayfinder Platform(気象データを基にした航海の計画・最適化プラットフォーム)			
将来構想	－			
公式 HP	https://www.sofaroccean.com			
関連 Web サイト等	－			

調達関連				
合計調達額	－	通貨	－	
参考情報	USD39,000,000(シリーズ B、2021 年)			
出資元	Union Square Ventures、Foundry Group			

外部支援	
政府・大学等からの支援	National Science Foundation(USD4,980,000、2022 年)
大学等との共同研究	University of Washington, University of Alaska Fairbanks 他(Backyard Buoys プロジェクトで協力)

【国外】78. SolarDuck, B.V.

基本情報				
企業名	SolarDuck, B.V.			
所在国	Netherlands			
創業	2020年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	エネルギー		技術	太陽光発電技術
対応する課題	海洋エネルギーの利用			
事業概要	海上の太陽光発電の開発			
製品情報	King Eider(SolarDuck の三角形プラットフォームと高架式 PV および電力システム)			
将来構想	—			
公式 HP	https://www.solarduck.tech			
関連 Web サイト等	企業名, 法人形態、所在地 (https://opencorporates.com/companies/nl/75021714)合計調達額、調達額備考、出資元、事業概要(https://www.invest-nl.nl/en/impact/portfolio/solarduck)			

調達関連			
合計調達額	15,000,000	通貨	€
参考情報	2023年1月。Invest-NL:€5 million(Equity)		
出資元	オランダ最大の造船会社である Damen Shipyards からのスピンアウト、Katapult Ocean が出資		

外部支援	
政府・大学等からの支援	Invest-NL(公的投資)
大学等との共同研究	—

【国外】79. SOS Carbon

基本情報				
企業名	SOS Carbon			
所在国	Dominican Republic			
創業	2020年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	水産・養殖		技術	海藻回収技術
対応する課題	海洋バイオマスの利用			
事業概要	カリブ海の大型海藻(サルガッサム)を回収し、バイオマス利用			
製品情報	Littoral Collection Module (LCM、小型船舶に搭載可能なサルガッサム回収モジュール)			
将来構想	プエルトリコ水域での海藻収集を開始するための規制手続きの検討(2023年12月)			
公式HP	https://soscargon.com			
関連Webサイト等	所在国・創業・将来構想(https://www.investpr.org/news/invest-puerto-rico-and-newlab-select-five-early-stage-startups-to-pilot-solutions-for-converting-unmanaged-and-landfilled-items-into-new-value-added-products/)			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	Massachusetts Institute of Technology (MIT)発

【国外】80. Spira, Inc.

基本情報				
企業名	Spira, Inc.			
所在国	USA			
創業	—		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	3		時点	—
分野	水産・養殖		技術	顔料開発
対応する課題	海洋バイオマスの利用			
事業概要	カーボンネガティブな微細藻類を活用し、食品に安全な顔料を開発			
製品情報	—			
将来構想	—			
公式 HP	—			
関連 Web サイト等	企業名, 法人形態、所在地、従業員数(https://www.sbir.gov/portfolio/1503321)、政府・大学等からの支援(https://www.sbir.gov/awards/178078)、事業概要(https://www.space-f.co/blog/space-f-batch-2-accelerator-spira)			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	National Science Foundation、SBIR(USD255,416、2020 年)
大学等との共同研究	—

【国外】81. StormGeo, AS

基本情報					
企業名	StormGeo, AS				
所在国	Norway				
創業	1997年			設立	1998年
資本金	－	通貨	－	時点	－
売上高	714,000,000	通貨	NOK	時点	2020年
従業員数(人)	515			時点	2021年
分野	海事・物流、エネルギー			技術	気象影響評価
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)				
事業概要	海運、エネルギー、気象の影響を受ける産業向けに先進的な気象インテリジェンスおよび意思決定支援ソリューションを提供				
製品情報	s-Routing(船舶向けの最も安全でコスト効率の良いルートの案内)				
将来構想	－				
公式 HP	https://stormgeo.com/				
関連 Web サイト等	創業(https://virksomhet.brreg.no/en/oppslag/enheter/978661017)、従業員数・売上(https://www.alfalaval.com/media/news/investors/2021/alfa-laval-to-acquire-the-digital-service-company-stormgeo/)				

調達関連					
合計調達額	－	通貨	－		
参考情報	－				
出資元	Alfa Laval に買収されている(2021年)				

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国外】82. SWITCH Maritime, LLC

基本情報					
企業名	SWITCH Maritime, LLC				
所在国	USA				
創業	2018年		設立	—	
資本金	—	通貨	—	時点	—
売上高	—	通貨	—	時点	—
従業員数(人)	—		時点	—	
分野	海事・物流		技術	電気推進船	
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)				
事業概要	バッテリー/水素燃料電池を活用したゼロエミッション船舶を建造・リース				
製品情報	Sea Change(水素燃料電池による電気船:75人乗りフェリー)				
将来構想	船隊を拡大する(grow the fleet)				
公式 HP	https://www.switchmaritime.com/				
関連 Web サイト等	—				

調達関連				
合計調達額	10,000,000	通貨	USD	
参考情報	Series A:US\$10 million(2023年11月)			
出資元	Nexus Development Capital(VC/投資会社)			

外部支援	
政府・大学等からの支援	California Air Resources Board(助成:US\$3 million)
大学等との共同研究	—

【国外】83. Symbrosia, Inc.

基本情報				
企業名	Symbrosia, Inc.			
所在国	USA			
創業	—		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	水産・養殖		技術	飼料添加物開発
対応する課題	海洋バイオマスの利用			
事業概要	紅藻由来の飼料添加剤を開発			
製品情報	SeaGraze(紅藻由来の飼料添加剤、牛の腸内メタンを削減)			
将来構想	実証規模から商業製造へ移行し、グローバル展開を目指す(2025年12月)			
公式 HP	https://symbrosia.co			
関連 Web サイト等	調達額(https://www.danone.com/newsroom/press-releases/danone-manifesto-ventures-symbrosia-series-a-pr.html)、政府・大学等からの支援(https://www.ams.usda.gov/sites/default/files/media/2023_OMDGDDescriptionOfFundedProjects.pdf)、大学との共同研究(https://www.danonenorthamerica.com/newsroom/details/danone-commitment-to-regen-agriculture-drives-work-toward-global-methane-reduction.html)			

調達関連			
合計調達額	12,800,000	通貨	USD
参考情報	USD7,000,000(シリーズ A、2022年6月まで)、USD5,800,000(シリーズ A-1、2025年12月)		
出資元	Idemitsu、One Small Planet、Danone Manifesto Ventures		

外部支援	
政府・大学等からの支援	National Science Foundation(SBIR、USD256,000、2020年)、US Department of Agriculture(Funded Projects、USD1,918,273、2024年)
大学等との共同研究	Cornell University(共同研究)

【国外】84. TCarta Marine, LLC

基本情報				
企業名	TCarta Marine, LLC			
所在国	USA			
創業	2014 年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	—		技術	データ分析
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)			
事業概要	衛星由来の海域データやリモートセンシングを用いた内陸・沿岸・沖合のマッピングデータやソリューションの提供			
製品情報	Global Bathymetry GIS、Satellite-Derived Bathymetry、Seafloor Classification、Trident Tools(海洋リモートセンシングによるマッピングデータやソリューション)			
将来構想	漁獲対象外の捕獲量を減らし、商業漁業の収益性を高める(2022 年 7 月)			
公式 HP	https://tcarta.com			
関連 Web サイト等	—			

調達関連				
合計調達額	1,230,000	通貨	USD	
参考情報	SBIR grant funding:>\$1.23m(合計表現)			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	U.S. Federal SBIR(助成)
大学等との共同研究	—

【国外】85. Terradepth, Inc.

基本情報				
企業名	Terradepth, Inc.			
所在国	USA			
創業	2018年		設立	－
資本金	－	通貨	－	時点
売上高	－	通貨	－	時点
従業員数(人)	－		時点	－
分野	エネルギー、安全保障		技術	海洋データ収集・分析・プラットフォーム
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)			
事業概要	AUVとクラウドデータプラットフォームを組み合わせ、防衛、エネルギー、海事産業向けに海洋インテリジェンスを提供			
製品情報	THE OCEAN OPERATING SYSTEM(海洋データを収集、処理、統合するためのシステム)、Absolute Ocean(海洋データをマッピングするためのプラットフォーム)			
将来構想	－			
公式 HP	https://www.terradepth.com			
関連 Web サイト等	－			

調達関連			
合計調達額	28,000,000	通貨	USD
参考情報	USD8,000,000(2019年)、USD20,000,000(2025年)		
出資元	Giant Ventures、Nimble Ventures、Seagate Technology		

外部支援	
政府・大学等からの支援	－
大学等との共同研究	－

【国外】86. The Ocean Cleanup

基本情報					
企業名	The Ocean Cleanup				
所在国	Netherlands				
創業	2013年		設立	—	
資本金	—	通貨	—	時点	—
売上高	—	通貨	—	時点	—
従業員数(人)	200		時点	2025年6月	
分野	環境保全		技術	海洋プラスチック回収	
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決				
事業概要	海のプラスチックを除去する技術を開発・拡大				
製品情報	System 03(海から浮遊プラスチックを回収するシステム)				
将来構想	目標:河川由来プラを2030年までに1/3削減(30 Cities Program、2025年6月)				
公式HP	https://theoceancleanup.com/				
関連Webサイト等	政府・大学等からの支援実績、製品情報 (https://www.government.nl/documents/reports/2024/10/31/review-of-the-ocean-cleanup)				

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	オランダ政府(Ministry of Infrastructure and Water Management)がEIAレビューを委託
大学等との共同研究	—

【国外】87. The Reef Company, Limitada

基本情報				
企業名	The Reef Company, Limitada			
所在国	Portugal			
創業	—		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	15		時点	2022年7月
分野	環境保全		技術	人工リーフ開発
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決			
事業概要	サンゴ礁を再生するための人工リーフを開発			
製品情報	BASIC WAVE REEF MODULES(人工サンゴ礁モジュール)			
将来構想	サンゴ礁を再生し炭素吸収・酸素生成・生物多様性の保全に貢献する。			
公式 HP	https://thereef.company			
関連 Web サイト等	所在国、従業員数(https://dinheirovivo.dn.pt/empresas/startup-portuguesa-cria-recifes-artificiais-para-salvar-os-oceanos-15050926.html)			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】88. north.io.(旧 TrueOcean)

基本情報					
企業名	north.io.(旧 TrueOcean)				
所在国	Germany				
創業	2019 年			設立	—
資本金	50,000	通貨	€	時点	2019 年
売上高	—	通貨	—	時点	—
従業員数(人)	—			時点	—
分野	—			技術	クラウド、AI、データ分析
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)				
事業概要	クラウド/AI を活用した海洋センサーデータ(Big Data)の処理・可視化・分析(TrueOcean 時代)				
製品情報	Ocean Big Data Platform:データ共有/品質管理/可視化(2D/3D)、(north.io.)				
将来構想	—				
公式 HP	https://trueocean.io				
関連 Web サイト等	企業名, 法人形態、所在地、資本金(https://peoplecheck.de/handelsregister/SH-HRB_21314_KI-262178)創業日(https://www.online-handelsregister.de/handelsregisterauszug/sh/Kiel/HRB/21314KI/TrueOcean-GmbH)事業概要(https://www.wissenschaftspark-kiel.de/firmen-im-park/trueocean-gmbh/)				

調達関連					
合計調達額	—		通貨	—	
参考情報	—				
出資元	—				

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】89. Unleash Future Boats, GmbH

基本情報				
企業名	Unleash Future Boats, GmbH			
所在国	Germany			
創業	2017年		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	20		時点	—
分野	海事・物流		技術	自律・低環境負荷ボート
対応する課題	海上輸送の変革(脱炭素、自動化・自律化、効率化)			
事業概要	燃料電池とグリーン水素を搭載した電動・自動運転ボートの開発			
製品情報	FUTURE ONE(最大12人輸送ボート)、CARGO ONE(水上トラック、物流船)			
将来構想	—			
公式HP	https://unleash-future-boats.com			
関連Webサイト等	創業日(https://www.bmv.de/SharedDocs/DE/Artikel/WS/forschungsprojekt-hannah.html?nn=76046)			

調達関連				
合計調達額	—	通貨	—	
参考情報	—			
出資元	—			

外部支援	
政府・大学等からの支援	BMDV 助成(連邦デジタル・交通省、2021年)、ESA 公式支援(欧州宇宙機関、2021年)
大学等との共同研究	University of Lübeck と海上自律システムにおける倫理に関する IEEE ホワイトペーパー作成

【国外】90. UNSEENLABS, SAS

基本情報					
企業名	UNSEENLABS, SAS				
所在国	France				
創業	2015 年		設立	2015 年	
資本金	–	通貨	–	時点	–
売上高	–	通貨	–	時点	–
従業員数(人)	120		時点	–	
分野	安全保障		技術	衛星 RF 観測技術	
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)				
事業概要	船舶の RF 信号を検知・測位し、dark vessels を監視する				
製品情報	RF GEOINT(RF データ提供)、Intelligence reports、Data Visualisation portal 等				
将来構想	海上の状況把握強化(Maritime Domain Awareness)				
公式 HP	https://unseenlabs.com/en/				
関連 Web サイト等	合計調達額、調達額備考、出資元 (https://www.businesswire.com/news/home/20240227798136/en/Unseenlabs-Announces-a-Record-breaking-Fundraising-of-%E2%82%AC85-Million-and-Revolutionizes-Maritime-Surveillance-From-Space)政府・大学等からの支援実績(https://www.defense.gouv.fr/dga/actualites/fonds-innovation-defense-participe-levee-fonds-85-millions-deuros-valeur-societe-unseenlabs)				

調達関連				
合計調達額	112,500,000	通貨	€	
参考情報	2024 年 2 月に€85 million(new investors: Supernova Invest, ISALT Strategic Transition Fund, UNEXO 等)			
出資元	Supernova Invest(VC)、ISALT(Strategic Transition Fund)、UNEXO 等			

外部支援	
政府・大学等からの支援	国防省 DGA:Fonds innovation défense がラウンド参加
大学等との共同研究	–

【国外】91. Waterhaul

基本情報					
企業名	Waterhaul				
所在国	United Kingdom				
創業	2018年			設立	—
資本金	—	通貨	—	時点	—
売上高	768,000	通貨	GBP	時点	2023年
従業員数(人)	—			時点	—
分野	水産・養殖			技術	漁網のリサイクル技術
対応する課題	地球・海洋の環境問題解決				
事業概要	ゴーストギア(廃棄された漁具)問題に対する取り組みとして、海の有害プラスチックをアイウェア等へ転換				
製品情報	回収プラスチックを活用したアイウェア(サングラス)、ナイフ等				
将来構想	リサイクルプラスチックの生産量は自社製品の需要を上回るため、将来的には他ブランドにも高品質な素材を供給する予定(2022年5月)				
公式HP	https://waterhaul.co				
関連Webサイト等	売上、合計調達額、調達額備考、事業概要、製品情報 (https://www.crowdcube.com/companies/waterhaul/pitches/lG0oYZ?country=GB)、出資元、政府・大学等からの支援実績、将来構想 (https://www.ciosif.co.uk/ghost-gear-buster-secures-250k-ciosif-funding-to-turn-ocean-waste-into-sunglasses/)				

調達関連			
合計調達額	787,570	通貨	GBP
参考情報	Crowdcube を介した投資家からの投資(2023年)		
出資元	Cornwall & Isles of Scilly Investment Fund(CIOSIF)(公的)(2022年5月)		

外部支援	
政府・大学等からの支援	CIOSIF による成長資金 GBP250,000(2022年5月)
大学等との共同研究	—

【国外】92. Wildtype, Inc.

基本情報				
企業名	Wildtype, Inc.			
所在国	USA			
創業	—		設立	—
資本金	—	通貨	—	時点
売上高	—	通貨	—	時点
従業員数(人)	—		時点	—
分野	水産・養殖		技術	培養シーフード
対応する課題	水産養殖の効率化・高付加価値化			
事業概要	細胞培養によるシーフードの養殖生産			
製品情報	Wildtype Salmon Saku(細胞培養で生産されたサーモン肉)			
将来構想	デモンストレーション規模の施設を大幅に拡張する			
公式 HP	https://www.wildtypefoods.com			
関連 Web サイト等	企業名, 法人形態、所在国 (https://hfpappexternal.fda.gov/scripts/fdcc/index.cfm?id=005&set=AnimalCellCultureFoods)合計調達額、調達額備考、出資元 (https://www.businesswire.com/news/home/20220223005064/en/Wildtype-Sets-Course-to-Bring-Cultivated-Seafood-to-Market-with-%24100-Million-Series-B-Funding-Round)			

調達関連				
合計調達額	100,000,000	通貨	USD	
参考情報	Series B:US\$100 million			
出資元	L Catterton(投資会社)、Temasek(政府系)、Cargill(事業会社)等			

外部支援	
政府・大学等からの支援	—
大学等との共同研究	—

【国外】93. Windward, Ltd.

基本情報					
企業名	Windward, Ltd.				
所在国	United Kingdom(本社所在地)、登録は Israel				
創業	2010 年		設立	-	
資本金	-	通貨	-	時点	-
売上高	17,600,000	通貨	USD	時点	2024 年
従業員数(人)	170		時点	2024 年 6 月	
分野	海事・物流、安全保障		技術	海洋データ分析プラットフォーム	
対応する課題	海洋空間の情報の拡充と統合(海洋インテリジェンスの改良)				
事業概要	海事領域(防衛や貿易)向け AI プラットフォームを提供				
製品情報	Maritime AI platform(海事領域向け AI プラットフォーム)				
将来構想	より広範なサプライチェーン分析領域への拡大(2024 年 12 月)				
公式 HP	https://windward.ai/				
関連 Web サイト等	所在国、従業員数、売上、出資元、将来構想 (https://www.lse.co.uk/rns/recommended-cash-acquisition-of-windward-ltd-ug7arl62ynm3h0k.html)				

調達関連					
合計調達額	-	通貨	-		
参考情報	-				
出資元	Octopus UK Bidco に買収されている(2024 年 12 月)				

外部支援	
政府・大学等からの支援	-
大学等との共同研究	-